



# VRK-C301 操作簡易説明書



パナソニックホールディングス株式会社

## 1. はじめに

- 操作画面へのアクセス方法 ▶ P.5

## 2. 初期設定をする

- ユーザーアカウントを設定する ▶ P.6
- ネットワークを接続する ▶ P.8
- 日時を設定する ▶ P.12

## 3. カメラ関連設定を行う

- カメラパラメータを設定する ▶ P.13
- IR-LEDを設定する ▶ P.14
- 日時表示を設定する ▶ P.15
- カメラ画像を確認する ▶ P.17

## 4. ビデオ関連設定を行う

- ビデオストリーミングを設定する ▶ P.18
- ビデオストリーミング用アカウントを設定する ▶ P.19
- ビデオストリーミングで視聴する ▶ P.20
- 映像を録画する ▶ P.21

## 5. アプリを操作する

- アプリをインストールする ▶ P.23
- アプリを開始する ▶ P.25
- アプリを停止する ▶ P.26
- アプリをアップデートする ▶ P.27

## 6. 必要なときに

- ファームウェアをアップデートする ▶ P.29
- カメラを再起動する ▶ P.32
- Pingコマンド実行機能 ▶ P.33
- スタータスLEDのOn/Offを切り替える ▶ P.34
- カメラ情報表示 ▶ P.35
- Amazon Kinesis Video Streamsを設定する ▶ P.36
- Amazon Kinesis Video Streams WebRTCを設定する ▶ P.39
- VieurekaManagerを使う ▶ P.41
- AWS IoT Greengrassの設定をする ▶ P.42
- お問い合わせ ▶ P.43

# メニューから探す [1/2]

## Basic Setup

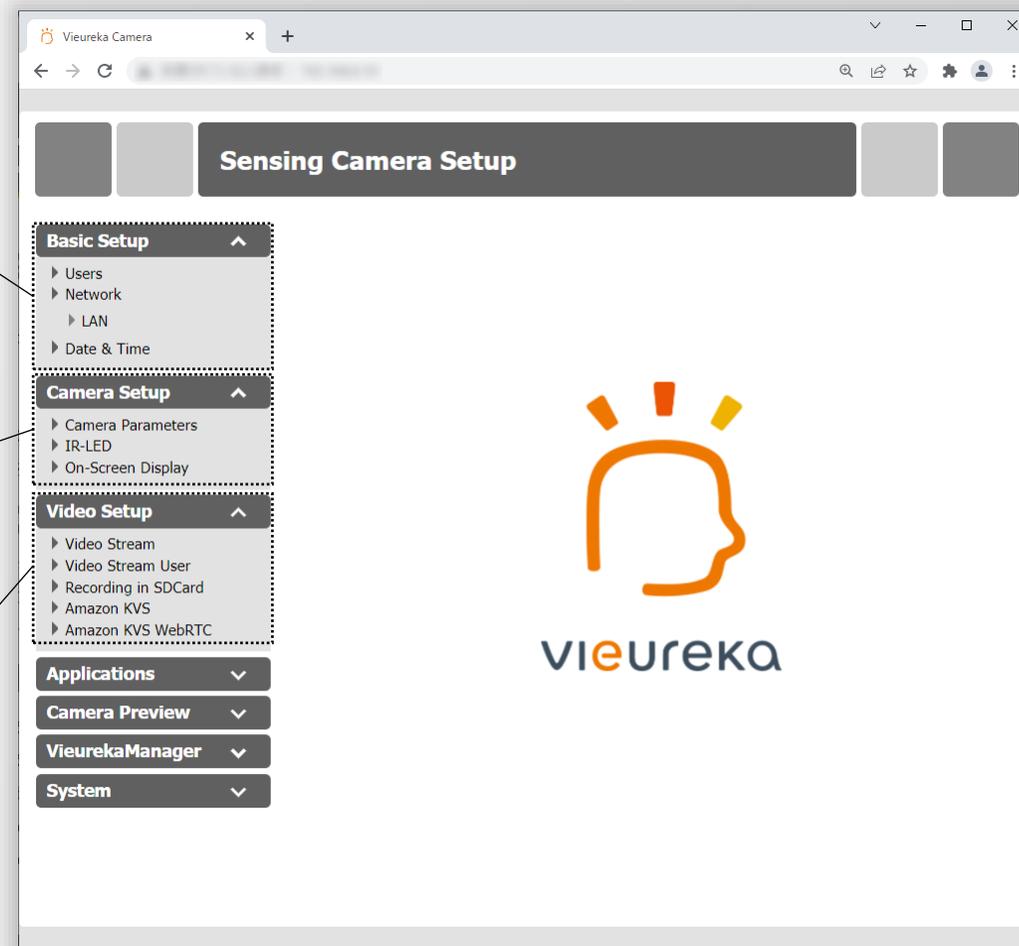
- ▶ Users : ユーザーアカウント設定 ▶ P.6
- ▶ Network : ネットワーク接続設定 ▶ P.8
  - LAN : 有線LAN I/Fのネットワーク設定 ▶ P.8
  - Wi-Fi : Wi-Fiのネットワーク設定 (Wi-Fi Dongle挿入時のみ) ▶ P.9
  - LTE/3G : LTEのネットワーク設定 (LTE Dongle挿入時のみ) ▶ P.11
- ▶ Data & Time : カメラの日時設定 ▶ P.12

## Camera Setup

- ▶ Camera Parameters : カメラパラメータ設定 ▶ P.13
- ▶ IR-LED : IR-LED設定 ▶ P.14
- ▶ On-Screen Display : カメラ画像の日時表示設定 ▶ P.16

## Video Setup

- ▶ Video Stream : ビデオストリーミングを設定する ▶ P.13
- ▶ Video Stream User : ビデオストリーミング用のアカウント設定 ▶ P.14
- ▶ Recording in SDCard : 映像録画 ▶ P.16
- ▶ Amazon KVS : Amazon KVS ビデオストリーム設定 ▶ P.36
- ▶ Amazon KVS WebRTC : Amazon KVS シグナリングチャンネル設定 ▶ P.39



# メニューから探す [2/2]

## Applications

- ▶ Applications : アプリの制御 (インストール、アンインストール、開始、停止など) ▶ P.23

## Camera Preview

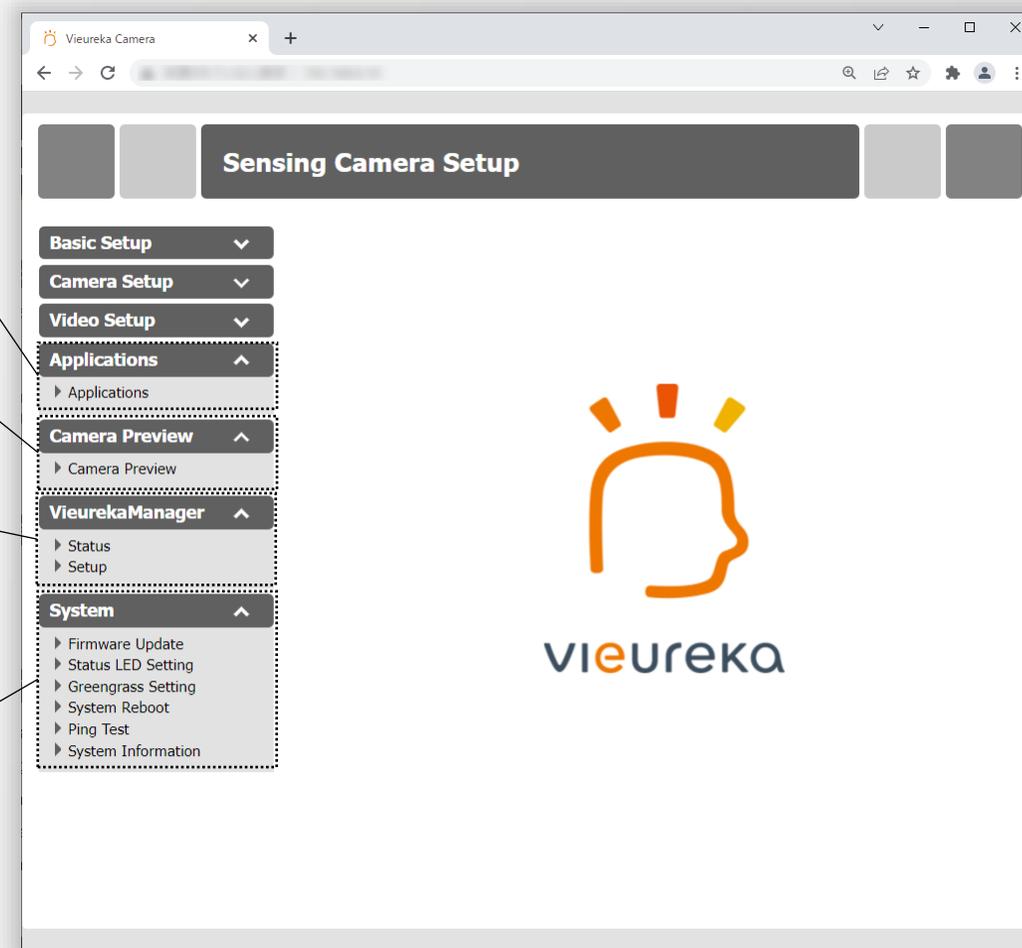
- ▶ Camera Preview : 撮影映像のプレビュー ▶ P.19

## VieurekaManager

- ▶ Status : VieurekaManagerの接続状態 ▶ P.41
- ▶ Setup : VieurekaManager情報の設定 ▶ P.41

## System

- ▶ Firmware Update : ファームウェアのアップデート ▶ P.29
- ▶ Status LED Setting : ステータスLEDのOn/Offの切り替え ▶ P.34
- ▶ Greengrass Setting : AWS IoT Greengrassの設定 ▶ P.42
- ▶ System Reboot : カメラの再起動 ▶ P.32
- ▶ Ping Test : Pingコマンド実行機能 ▶ P.33
- ▶ System Information : カメラの情報表示 ▶ P.35



## 1. はじめに

# 操作画面へのアクセス方法

- ① PCでWebブラウザ（Google Chrome）を立ち上げ、カメラにログインします。

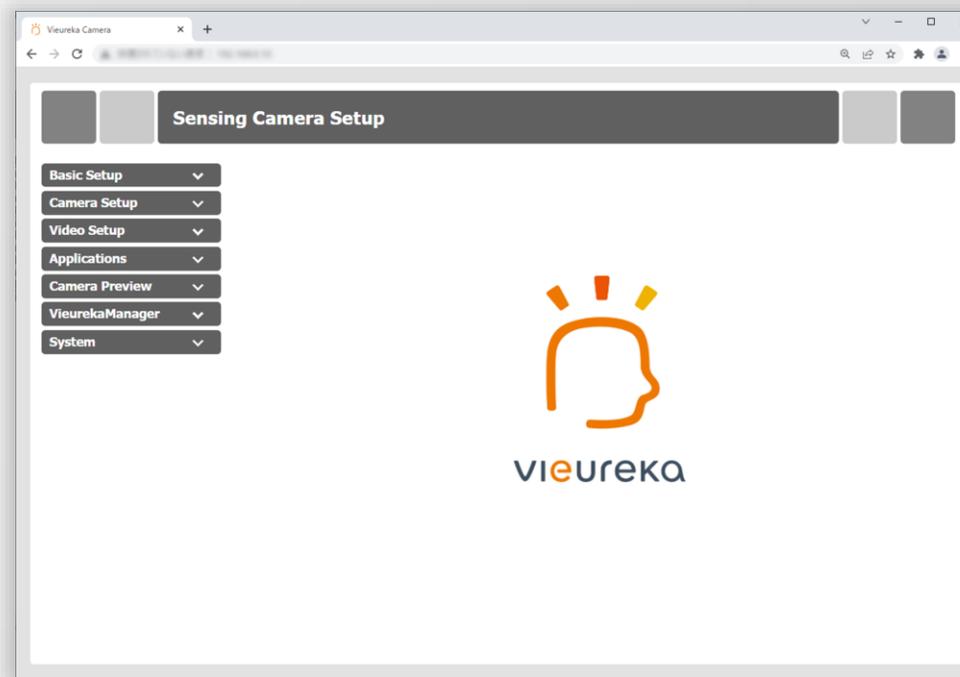
（Web操作画面が表示されます）

URL : <http://>（カメラのIPアドレス）

※初期アカウント・パスワードはカメラに同梱の取扱説明書をご参照ください

- ポップアップが表示されるので認証してください。
- Web操作画面が表示されない場合は、PCのネットワーク設定やWebブラウザのプロキシサーバ設定などに間違いがないかご確認ください。

### ▼Web操作画面

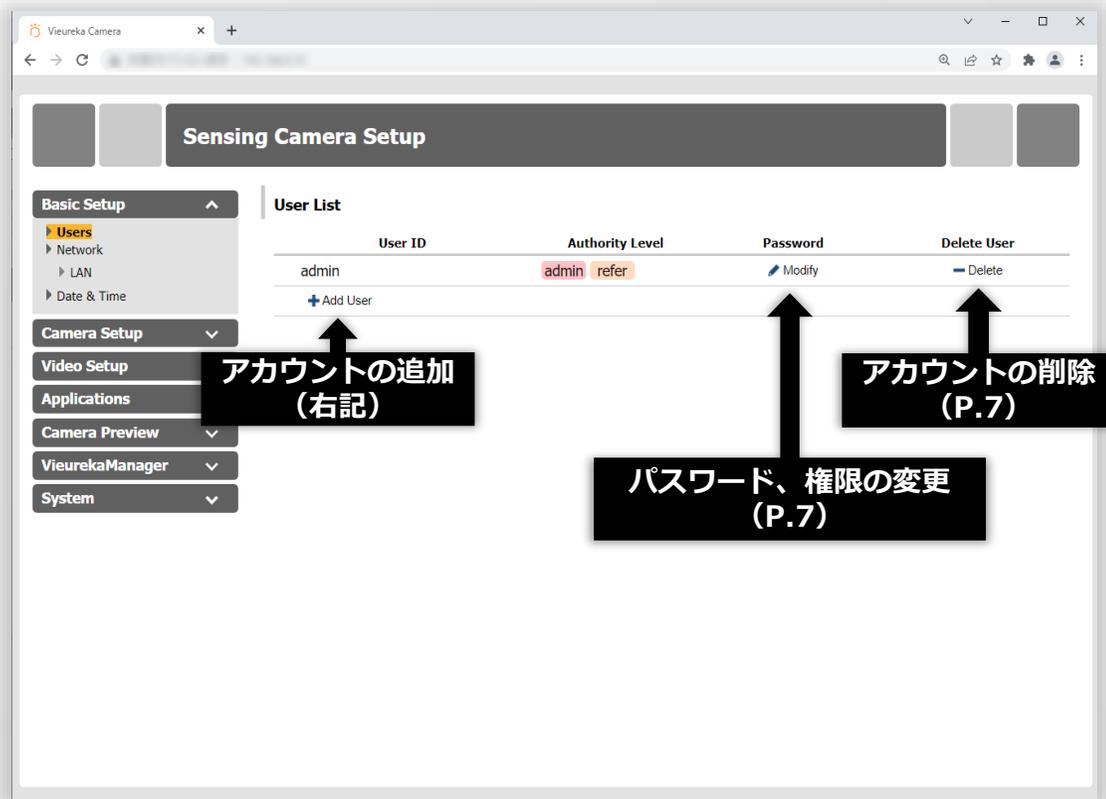


## 2. 初期設定をする

# ユーザーアカウントを設定する [1/2]

必要に応じて、ユーザーアカウントの追加/削除、パスワード/アクセス権限の変更などを行います。

① メニューから **[Basic Setup]** → **[Users]** を選びます。



## アカウントの追加

User Listから **[+Add User]** を押すと、設定用別ウィンドウが開きます。必要事項を入力し、**[OK]** を押すと、アカウントが追加されます。

(User List画面に追加したアカウントが表示されます)

## ▼設定用ウィンドウ

The 'User Account' dialog box contains the following fields and controls:

- User ID:
- Password:
- Confirm password:
- Authority Level:  admin  refer
- Buttons: OK, Cancel

Callouts indicate: '入力する' (Input) pointing to the password fields, and '入力後、押す' (Input after, press) pointing to the OK button.

## 2. 初期設定をする

# ユーザーアカウントを設定する [2/2]

### パスワード/アクセス権限の変更

User Listから変更したいアカウントの【Modify】を押すと、設定用別ウィンドウが開きます。変更したい項目にチェックを入れ、変更内容を記入/チェックし、【OK】を押すと変更されます。

### アカウントの削除

User Listから削除したいアカウントの【Delete User】を押すと、削除確認ダイアログが表示されます。【OK】を押すと削除されます。

#### ▼設定用ウィンドウ

The screenshot shows a web browser window titled "Vieureka Camera - User Account Setting - Google Chrome". The main content is a dialog box titled "Edit User Account".

- User ID:
- Current Password:  \* required
- Edit Password
- New Password:
- Confirm New password:
- Edit Authority Level
- Authority Level:  admin  refer
- Buttons: OK, Cancel

変更したい項目にチェックを入れ、  
変更内容を入力する

入力後、押す

## 2. 初期設定をする

# ネットワークを接続する [LAN]

- ① メニューから [Basic Setup] → [Network] を選び、  
IPアドレスとDNSを、カメラを接続するNetworkの状況に合わせた方法  
(Auto (DHCP) : 自動設定 / Manual : 手動設定) で設定します。

The screenshot shows the 'Sensing Camera Setup' web interface. On the left is a navigation menu with 'Basic Setup' expanded to show 'LAN' selected. The main content area is titled 'Network Configuration (Ethernet)'. It has two sections: 'IP Address' and 'DNS'. In the 'IP Address' section, 'Manual' is selected, and the 'IP Address' field contains '192.168.0.10' and the 'Subnet Mask' field contains '255.255.255.0'. In the 'DNS' section, 'Auto' is selected. A yellow 'SET' button is at the bottom right of the form area.

**IPアドレスを設定する  
(Manualを選んだ場合は、設定値を入力してください)**

※Default Gatewayを空白にした場合は、Default Gatewayは設定されません。

**DNSを設定する  
(Manualを選んだ場合は、設定値を入力してください)**

※空白にした場合は、DNS Serverは設定されません。

**上記設定後、[SET] を押す**

設定後に再度操作画面にアクセスする際は、  
変更後のIPアドレスでカメラにログインしてください。

## 2. 初期設定をする

# ネットワークを接続する [Wi-Fi]

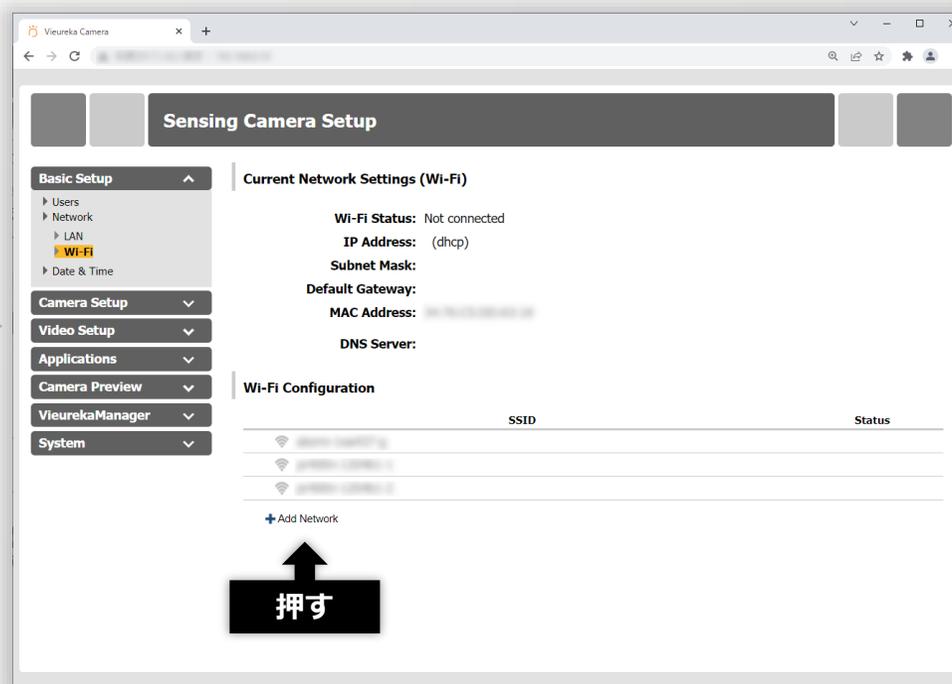
Wi-Fi DongleがUSBポートに挿入されているときのみ、[Wi-Fi]メニューが表示されます。  
対応Wi-Fi Dongleについては、サポートまでお問い合わせください。(P.37)

- ① メニューから [Basic Setup] → [Network] → [Wi-Fi] を選びます。

追加したいアクセスポイント (SSID) が一覧に表示されているか確認してください。

- ② 追加したいアクセスポイントが一覧にない場合、[+ Add Network] を押します。

(設定用別ウィンドウが開きます)



## 2. 初期設定をする

# ネットワークを接続する [Wi-Fi]

### ③ 必要事項を入力し、[Connect] を押します。

設定が保存され、ネットワークに接続されます。  
設定の保存のみ行うときは [Save] を押してください。



接続後、Wi-Fi Configurationに追加したアクセスポイントが表示され、Status欄に「connected」と表示されます。  
※手順③にて [Save] を押した場合、Status欄に「saved」と表示されます。



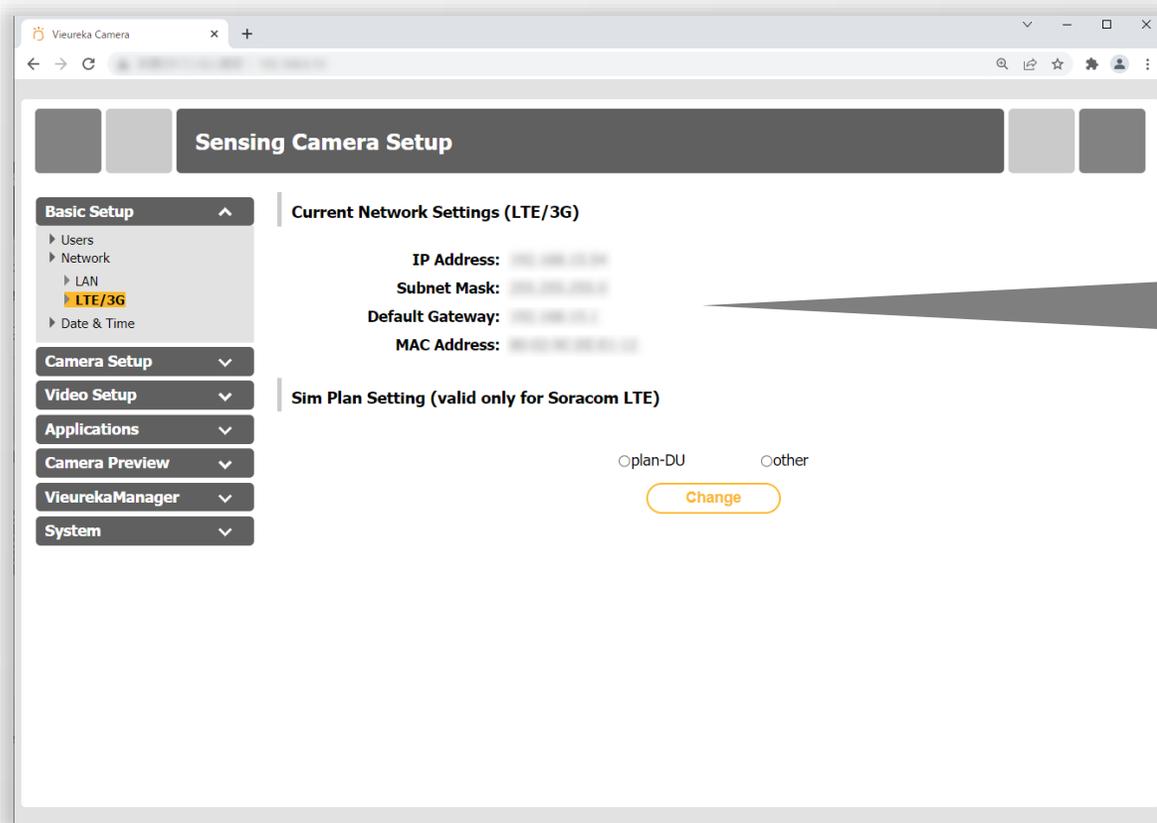
## 2. 初期設定をする

# ネットワークを接続する [LTE/3G]

LTE DongleがUSBポートに挿入されているときのみ、[LTE/3G]メニューが表示されます。  
対応LTE Dongleについては、サポートまでお問い合わせください。(P.37)

### ① メニューから [Basic Setup] → [Network] → [LTE/3G] を選びます。

LTE DongleをUSBポートが認識した場合に、LTEの状態が表示されます。  
※表示内容はLTE Dongleの種類によって異なります。  
※認識状態を確認するための表示で、設定の変更を行うことはできません。



下図の表示の場合も、  
LTE Dongleが認識されている状態です。

#### Current Network Settings (LTE/3G)

IP Address: .....  
Subnet Mask: .....  
Default Gateway: .....  
MAC Address: -

## 2. 初期設定をする

# 日時を設定する

現在の日時を設定します。（撮影画面上に日時を表示することができます→P.18）

- ① メニューから **[Basic Setup]** → **[Date & Time]** を選び、  
お好みの設定方法（PCの日時設定と同期／手動／NTPサーバと同期）で設定します。

The screenshot shows the 'Sensing Camera Setup' interface. On the left, a navigation menu includes 'Basic Setup', 'Camera Setup', 'Video Setup', 'Applications', 'Camera Preview', 'VieurekaManager', and 'System'. The 'Date & Time' option under 'Basic Setup' is selected. The main content area shows 'Current Date' with input fields for 'Date: 2022-03-14' and 'Time: 15:34:51'. Below this is the 'Date Configuration' section, which includes a 'Time Zone' dropdown set to 'Asia' and 'Tokyo'. Under 'Date:', there are two radio button options: 'Synchronize with computer time' (which is selected) and 'Set manually'. Each option has its own 'Date:' and 'Time:' input fields. A 'SET' button is located below these options. At the bottom, the 'NTP Service' section has a checkbox for 'Synchronize with NTP Server' and a 'Server:' input field, with another 'SET' button to its right.

PCの日時と同期させるとき：  
「Synchronize with computer time」をチェックする

手動で日時を設定するとき：  
「Set Manually」をチェックし、日時を入力する

上記選択後、[SET] を押す

NTPサーバと同期させるとき：  
「Synchronize with NTP Server」をチェックし、  
「Server」のIPアドレスを入力後、[SET] を押す

※インターネット接続が必要です。

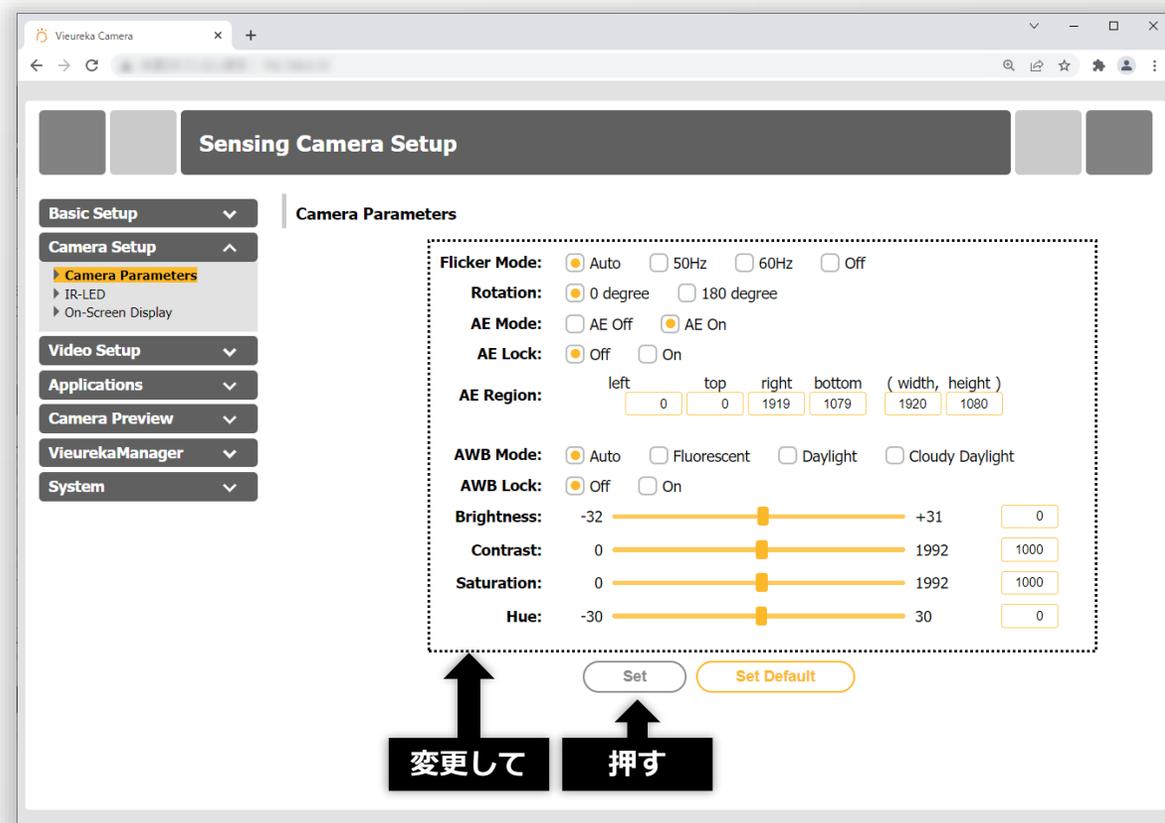
### 3. カメラ関連設定を行う

# カメラパラメータを設定する

カメラのパラメータを変更することができます。

- ① メニューから **[Camera Setup]** → **[Camera Parameters]** を選び、  
変更したい項目を変更後 **[SET]** を押します。

AE Modeの選択内容によっては、追加される項目や無効となる項目があります。  
**[Set Default]** を押すと、初期設定の状態に戻ります。



設定項目	設定内容
Flicker Mode	フリッカーを抑制する設定
Rotation	カメラ画像の回転設定
AE Mode	自動露出設定のOn/Off
AE Lock	露出設定の固定
AE Region	自動露出設定を行う場合の領域設定
Exposure Time <sup>※</sup>	露出時間設定
Gain <sup>※</sup>	ゲイン設定
AWB Mode	自動ホワイトバランス設定
AWB Lock	ホワイトバランスの固定
Brightness	明るさ設定
Contrast	コントラスト設定
Saturation	彩度設定
Hue	色相設定

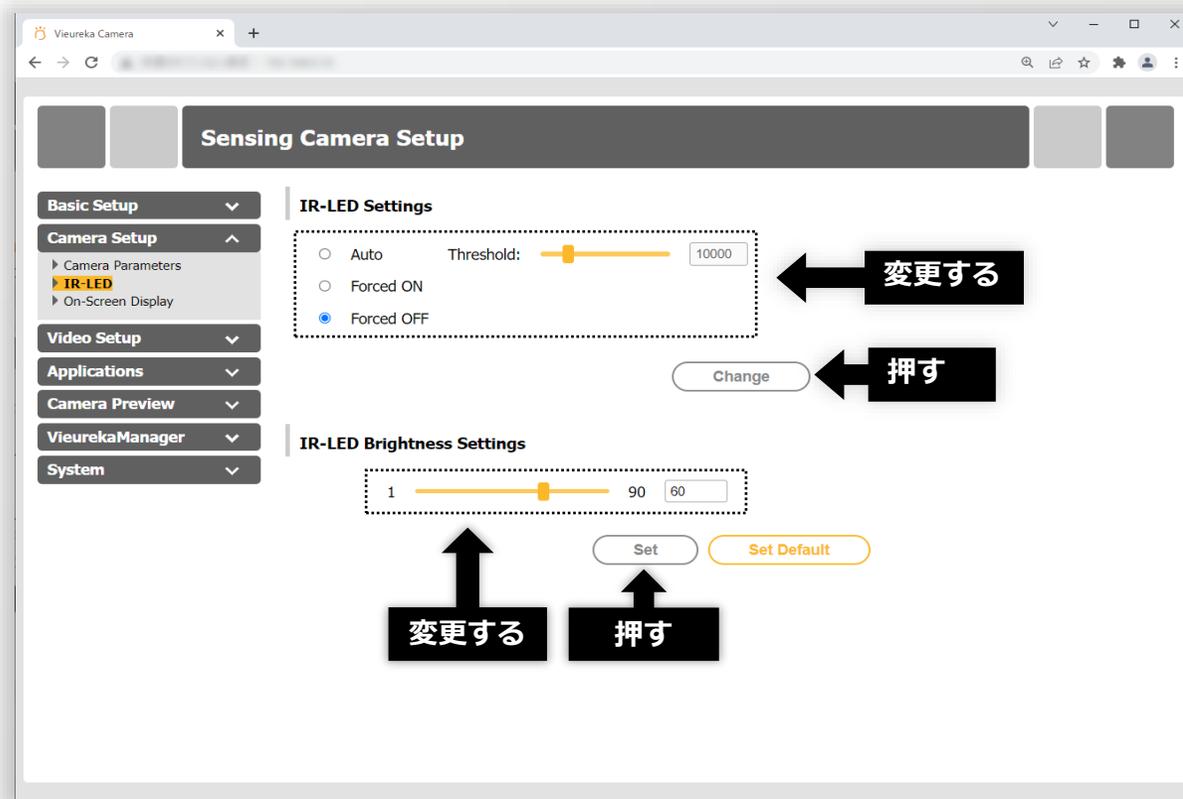
※AE Mode: AE Offを選択した場合に表示されます。

### 3. カメラ関連設定を行う

# IR-LEDを設定する

赤外線照明（IR-LED）の設定を変更することができます。

- ① メニューから **[Camera Setup]** → **[IR-LED]** を選び、  
変更したい項目を変更後 **[Change]** または **[SET]** を押します。  
**[Set Default]** を押すと、初期設定の状態に戻ります。



#### ▼IR-LED Settings : IR-LEDの点灯制御設定

設定項目	設定内容
Auto	周囲の明るさに応じて自動的にON/OFFが切り替わります。Thresholdの値を設定できます。 ※Camera Parameters (P.17) の「AE Mode」を [AE Off] に設定している場合、[Auto] は使えません。
Forced On	常時、点灯
Forced Off	常時、消灯

#### ▼IR-LED Brightness Settings : 照射するIR-LEDの強度を設定 「1」～「90」の範囲で設定できます。

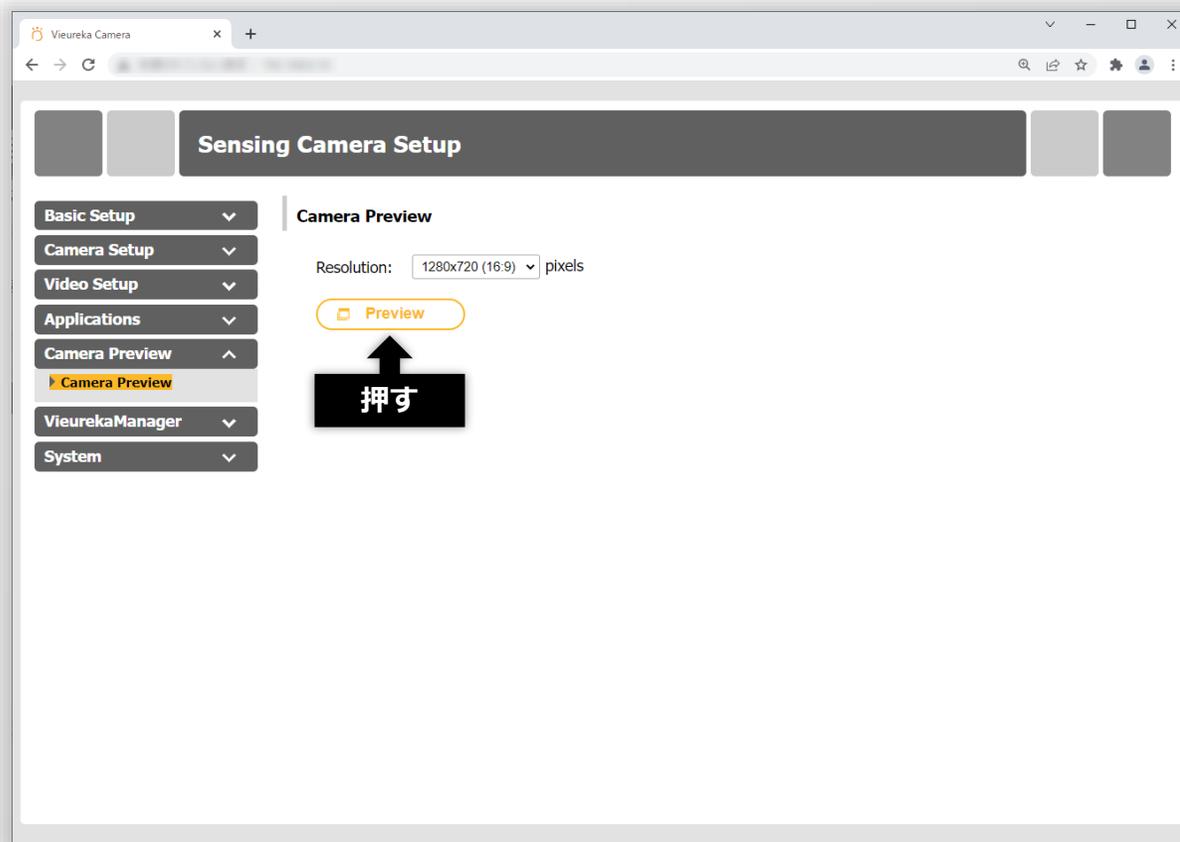
### 3. カメラ関連設定を行う

# カメラ画像を確認する [1/2]

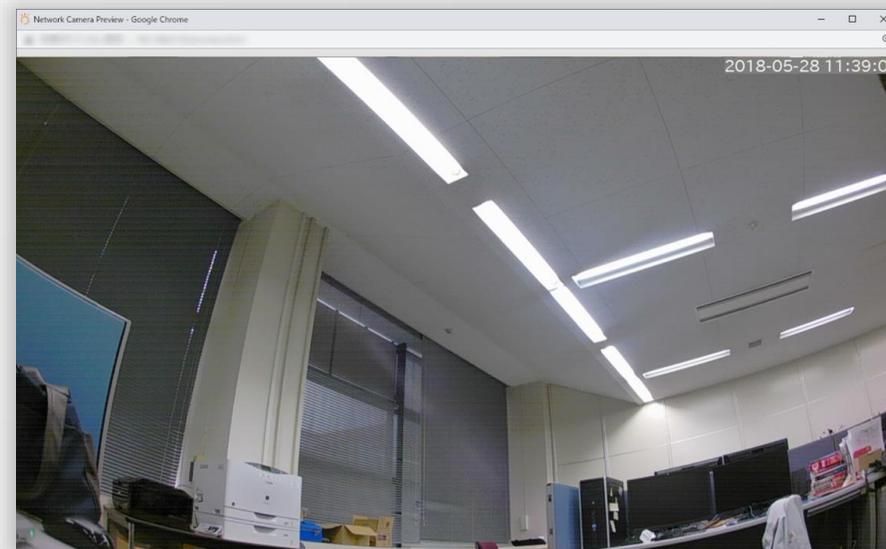
カメラの画像（撮影範囲など）に問題がないかを確認します。

- ① メニューから **[Camera Preview]** → **[Camera Preview]** を選び、**[Preview]** を押します。

（別ウインドウで現在のカメラ画像が表示されます）



#### ▼現在のカメラ画像（表示例）

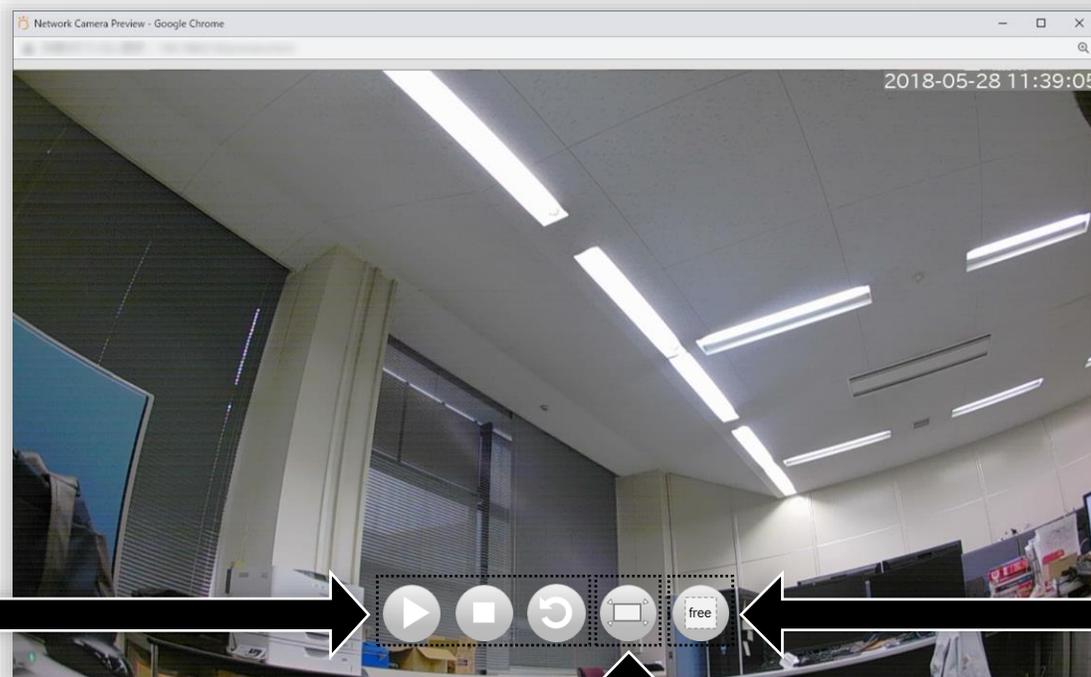


# カメラ画像を確認する [2/2]

カメラ画像のウィンドウ上にマウスカーソルを移動すると、下部に操作ボタンが表示されます。撮影画像の更新や表示画面サイズの変更、指定領域の位置座標・サイズの情報取得ができます。

## 撮影画像の更新

-  2fpsで画面を自動更新
-  自動更新を停止
-  画面を手動更新



## 表示画面サイズの変更 (押すたびに切り替わります)

-  画面をオリジナルの解像度で表示
-  ウィンドウのサイズにリサイズして表示  
※解像度がウィンドウのサイズより大きい場合のみ

## 領域指定機能

アプリで画像処理する領域座標を調べる場合などに便利な機能です。画面上の任意の場所からドラッグすると、矩形で領域指定ができます。矩形領域の左上座標、右下座標、大きさがクリップボードにコピーされます。  
(押すたびに切り替わります)

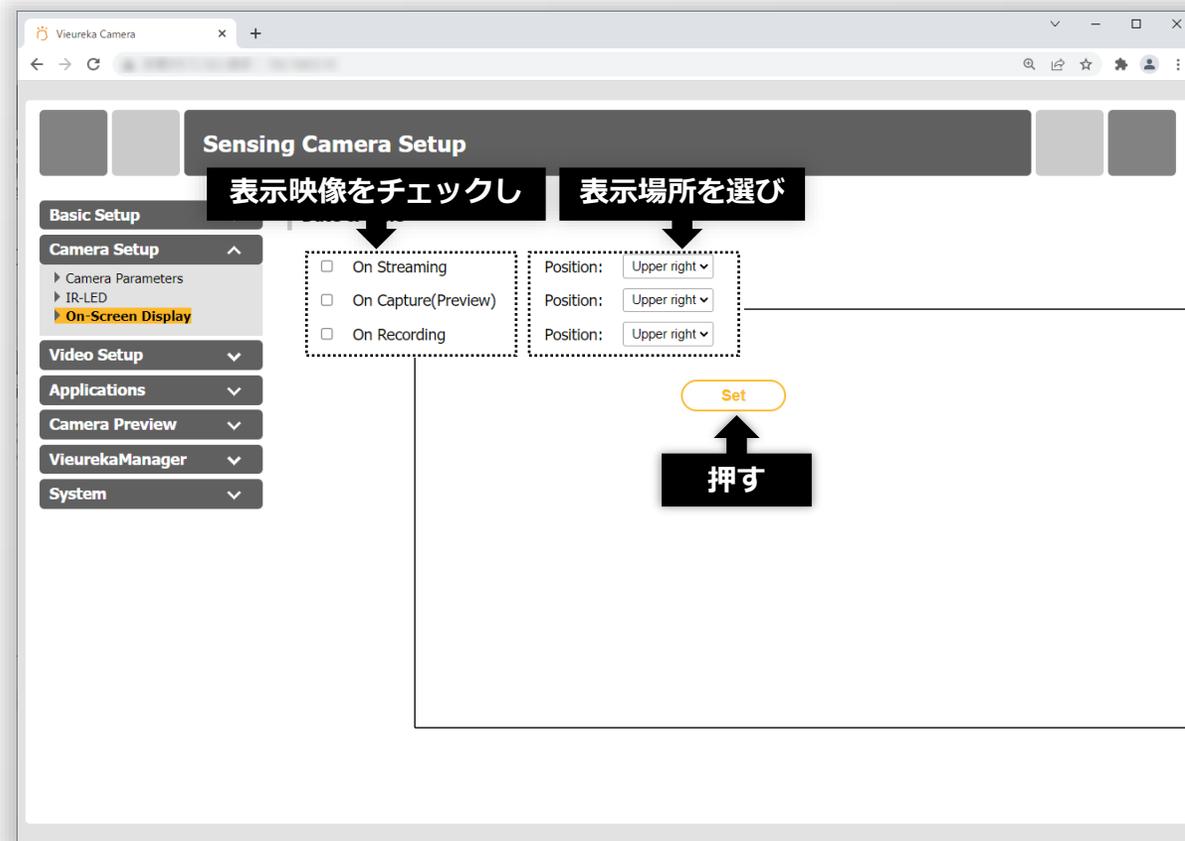
-  任意の大きさの矩形で領域指定
-  4:3の大きさの矩形で領域指定
-  16:9の大きさの矩形で領域指定

### 3. カメラ関連設定を行う

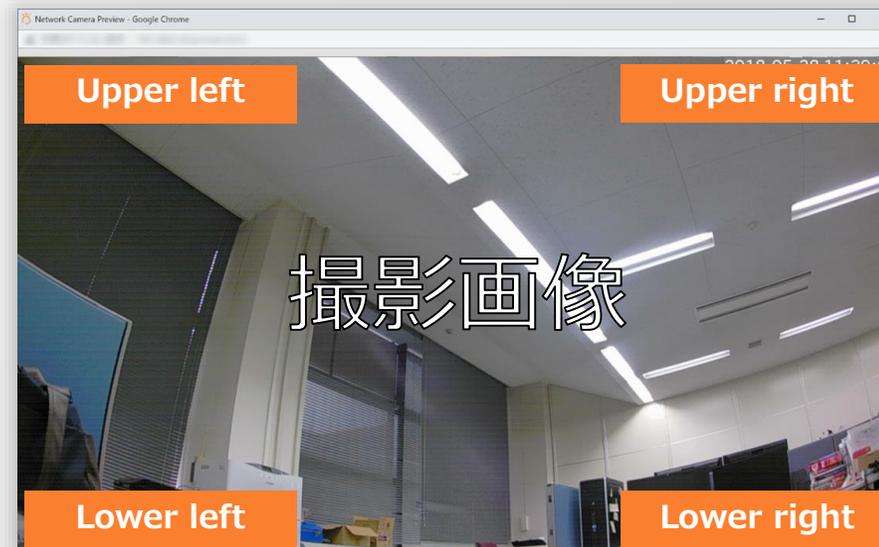
# 日時表示を設定する

撮影画像上に日時を表示するための設定をします。

- ① メニューから **[Camera Setup]** → **[On-Screen Display]** を選び、**表示映像・表示場所**を選んで **[SET]** を押します。



#### ▼表示場所



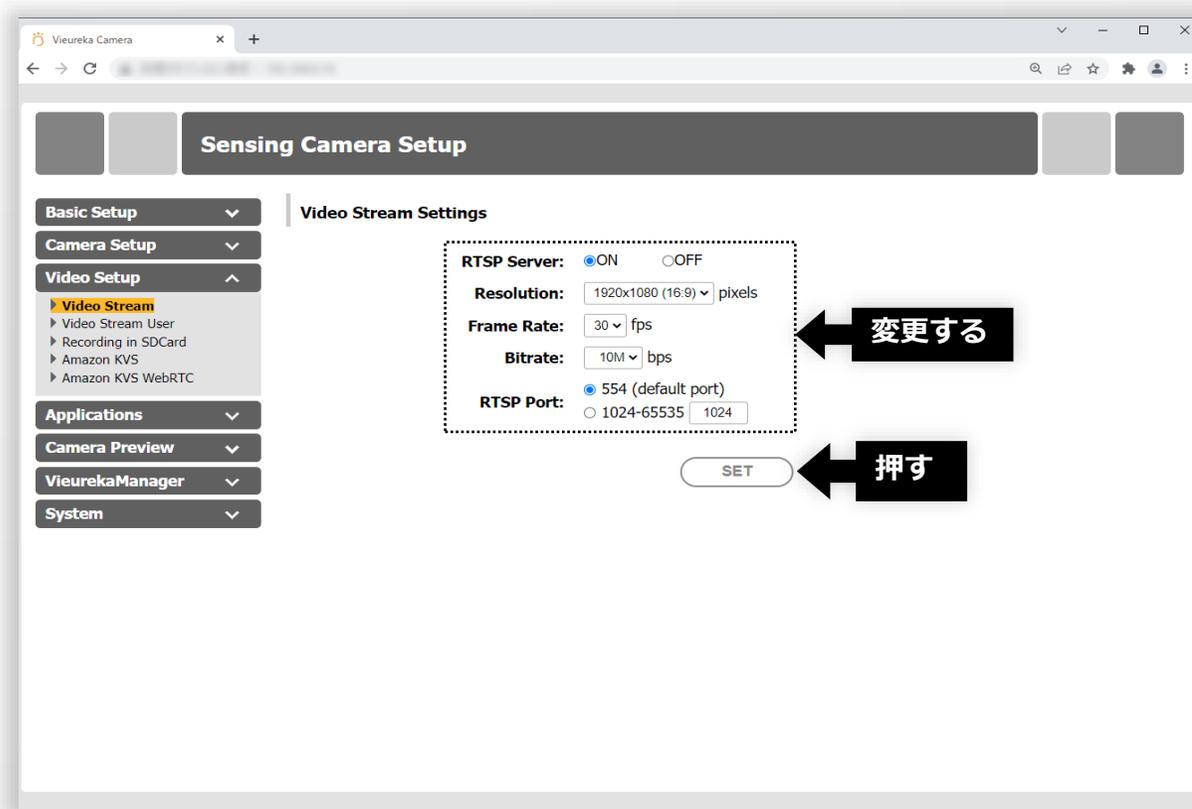
表示映像	表示内容
On Streaming	ストリーミング画像に重畳します。
On Capture(Preview)	キャプチャする画像に重畳します。 アプリから取得できる画像にも重畳されます。
On Recording	microSDカードに記録する画像に重畳します。

## 4. ビデオ関連設定を行う

# ビデオストリーミングを設定する

撮影映像をストリーミングで再生する際の設定を行います。

- ① メニューから **[Video Setup]** → **[Video Stream]** を選び、  
変更したい項目を変更後 **[SET]** を押します。



設定項目	設定内容
RTSP Server	ストリーミングサーバのOn/Off
Resolution	ストリーミングする画像の解像度
Frame Rate	ストリーミングのフレームレート
Bitrate	ストリーミングのビットレート
RTSP Port	RTSPサーバのポート番号

#### 4. ビデオ関連設定を行う

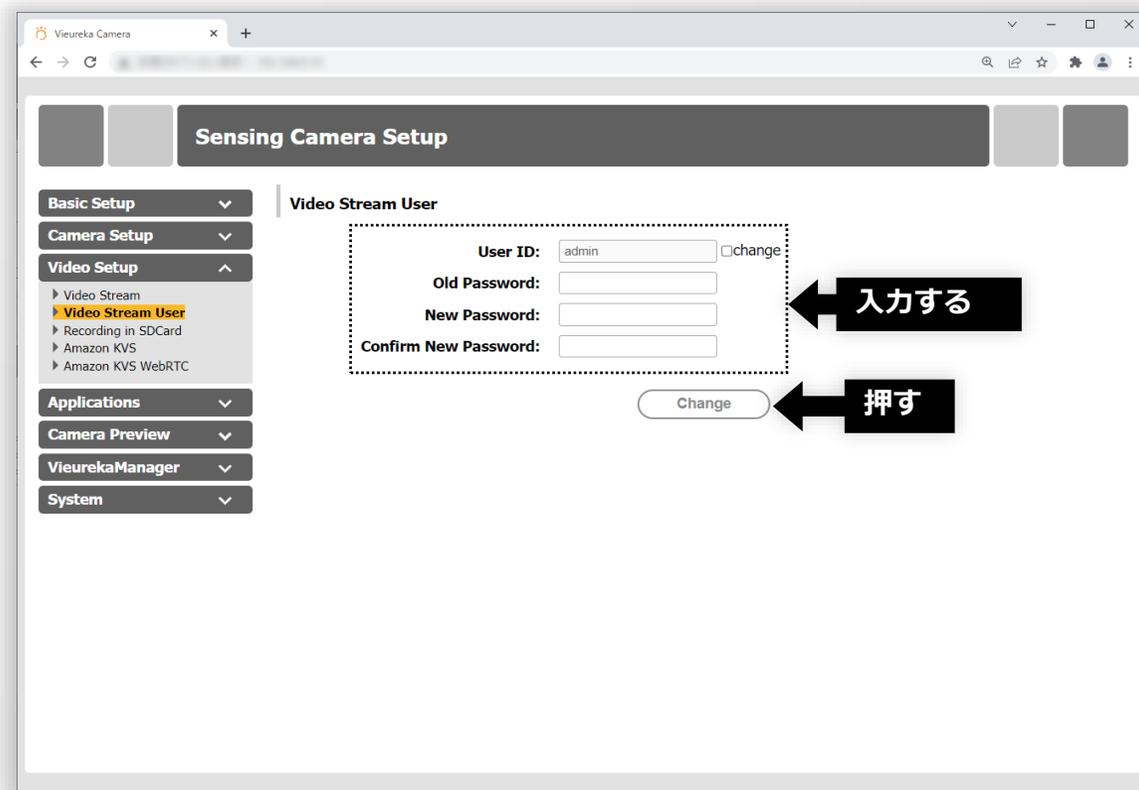
# ビデオストリーミング用アカウントを設定する

ビデオストリーミング用のアカウント名（User ID）とパスワードを変更することができます。

※追加はできません。

- ① メニューから **[Video Setup]** → **[Video Stream User]** を選び、パスワード情報を入力し、**[Change]** を押します。

アカウント名も変更する場合は「Change」にチェックを入れてから、新しいアカウント名を入力します。

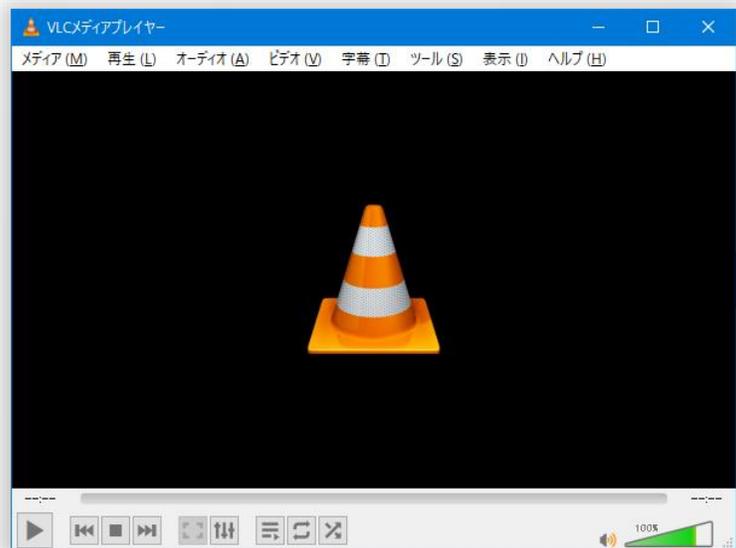


#### 4. カメラ関連設定を行う

# ビデオストリーミングで視聴する

ストリーミングは、PCのメディアプレイヤーアプリなどを利用することで視聴できます。例として、VLC media playerでの手順を示します。

① VLC media playerを起動します。



② メニューから「メディア」→  
「ネットワークストリームを開く」を選択し、  
下記のURLを入力後、**[再生]**を押します。

- **映像+音声**… rtsp://カメラのIPアドレス:ポート番号/live
- **映像のみ** …… rtsp://カメラのIPアドレス:ポート番号/video

※ポート番号は [Video Stream] → [RTSP Port] で  
設定したポート番号 (P.13)



③ 認証ポップアップにP.14で設定した  
User IDとPasswordを入力し、  
**[OK]**を押します。

(ストリーミングが開始されます)



# 映像を録画する [1/2]

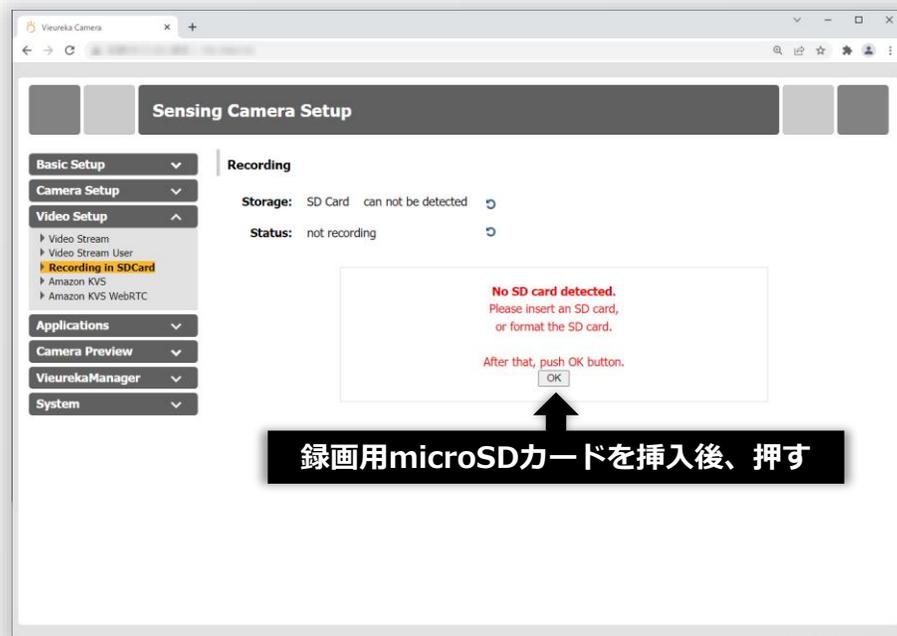
録画用のmicroSDカードをカメラに挿入後、録画の操作画面を表示します。

- 対応microSDカードは、容量:32 GBまで（class6以上）、ファイルフォーマット:FAT32

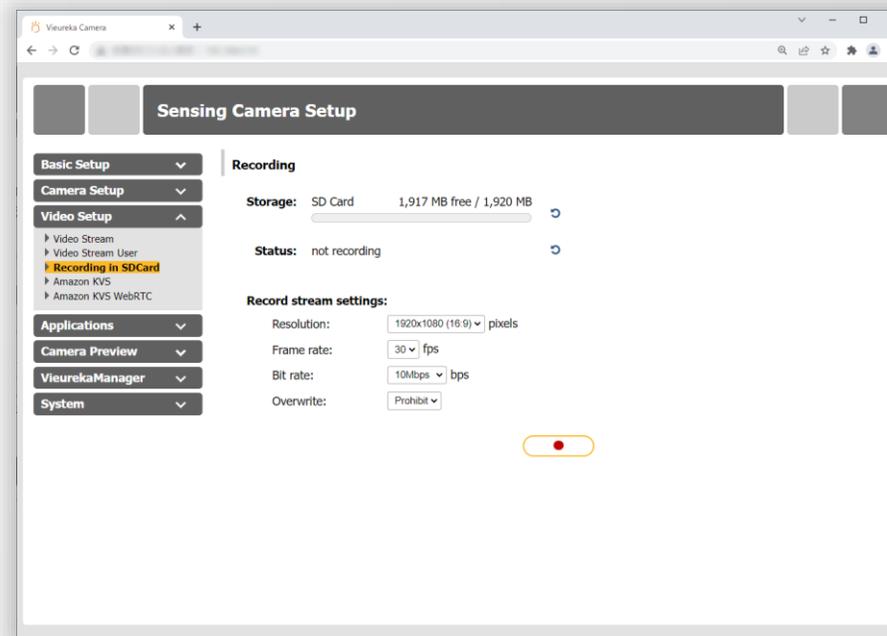
## ① メニューから [Video Setup] → [Recording in SDCard] を選びます。

（「No SD card detected」と表示された場合は、録画用のmicroSDカードを挿入し、[OK] を押します）

▼microSDカードが挿入されていない場合



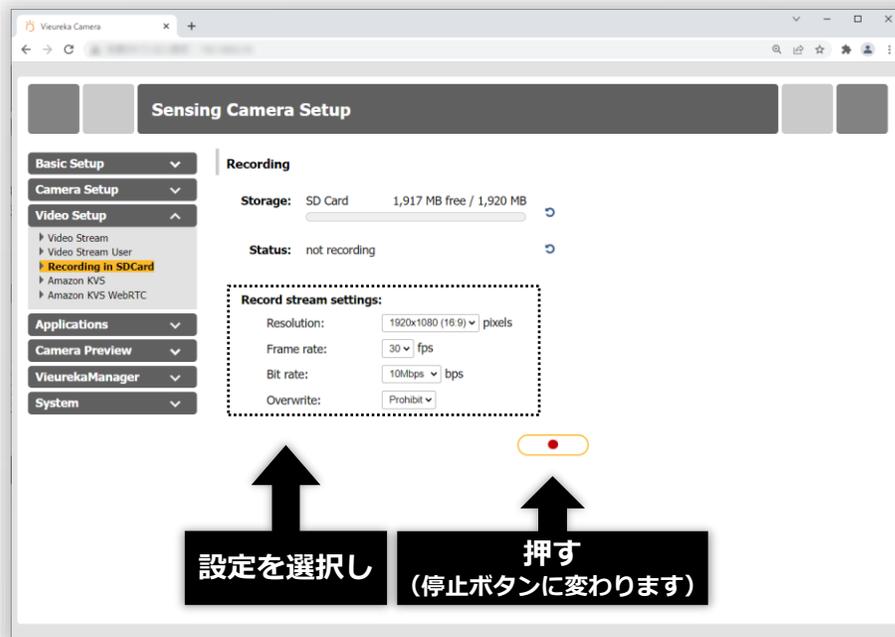
▼microSDカードが挿入されている場合（録画の操作画面）



# 映像を録画する [2/2]

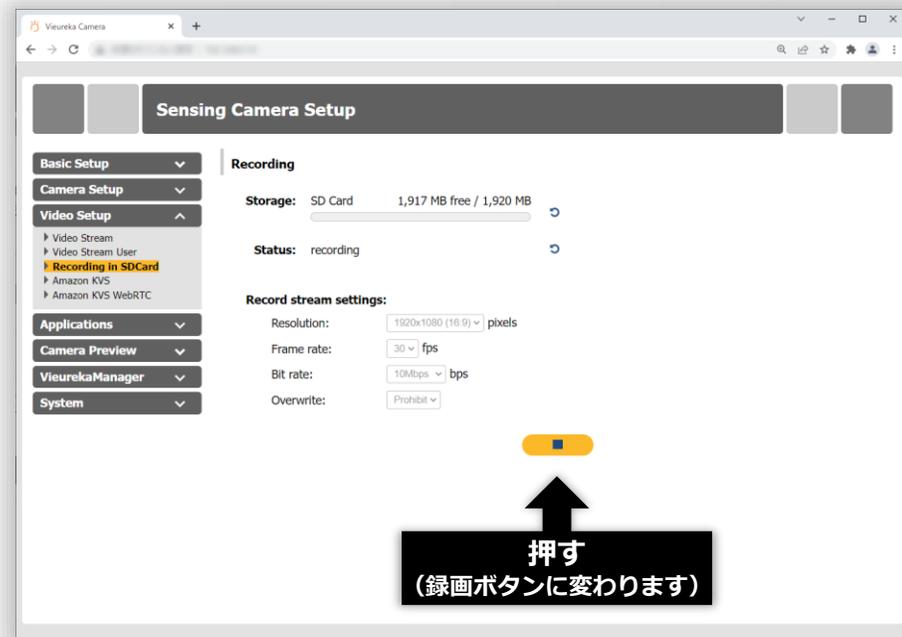
② 解像度やフレームレートなどの設定を選び、  
[●] を押して録画を開始します。

▼録画停止中



③ [■] を押して、録画を停止します。

▼録画中

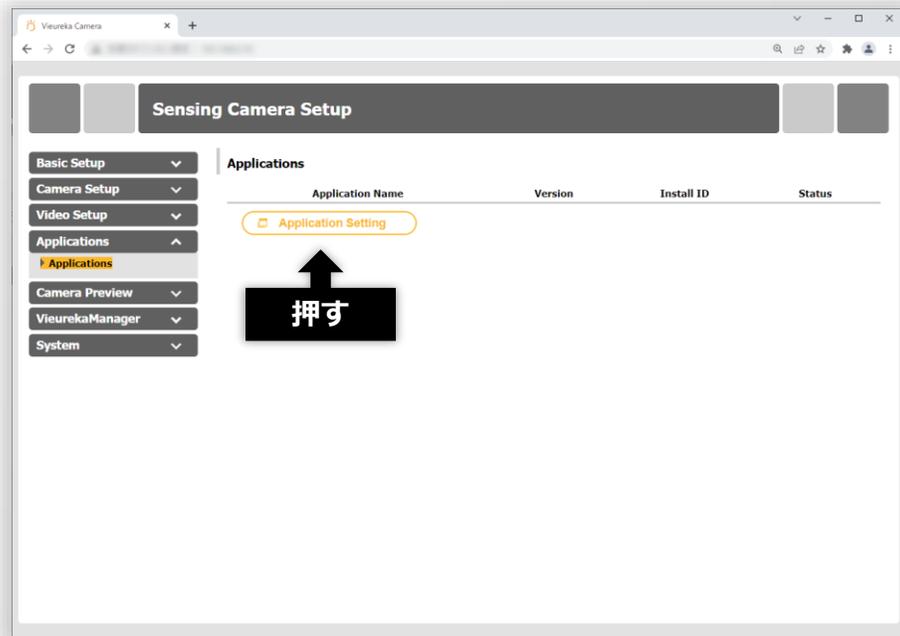


※画面の切り替えには時間がかかります。

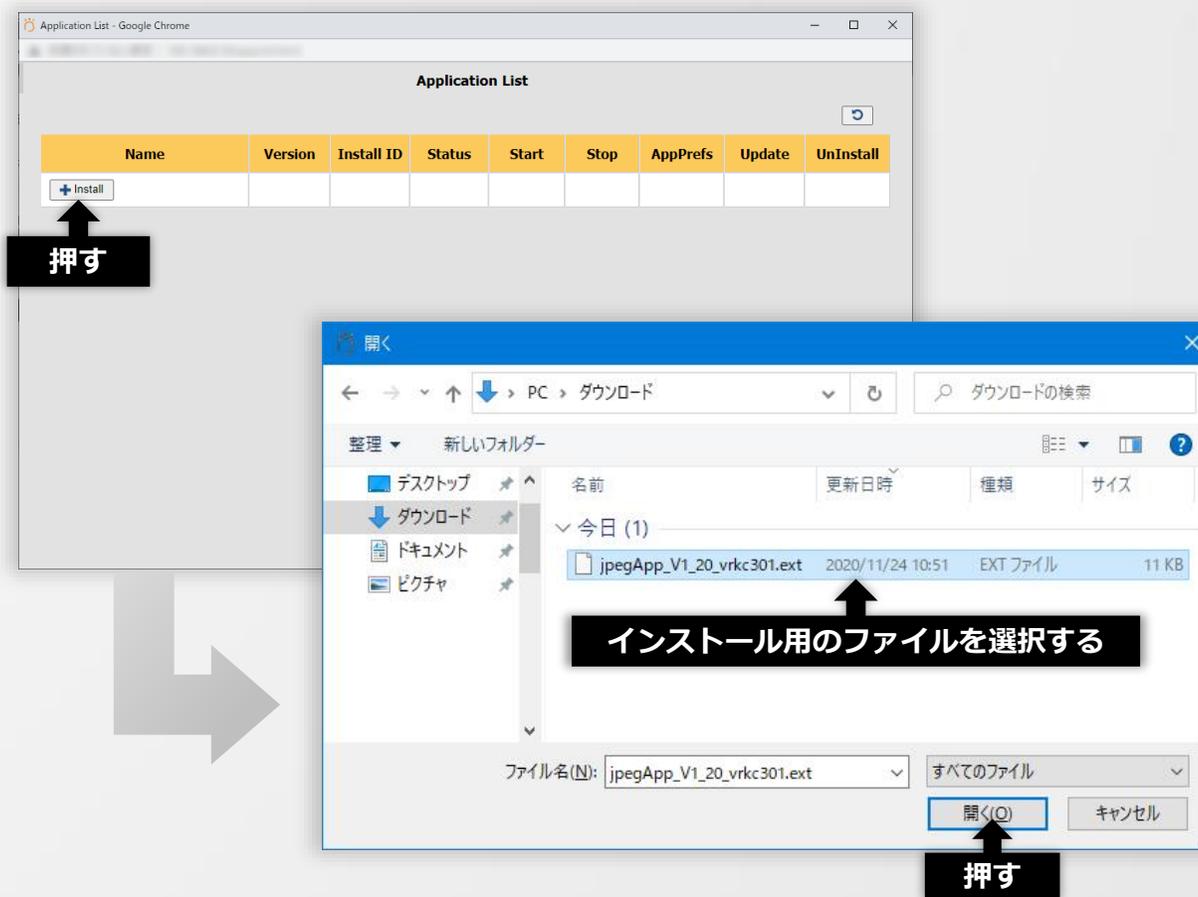
# アプリをインストールする [1/2]

- ① メニューから [Applications] → [Applications] を選び、 [Application Setting] を押します。

(別ウインドウでApplication Listが表示されます)



- ② Application Listの [Install] を押し、インストール用のファイル (.extのファイル) を選択します。



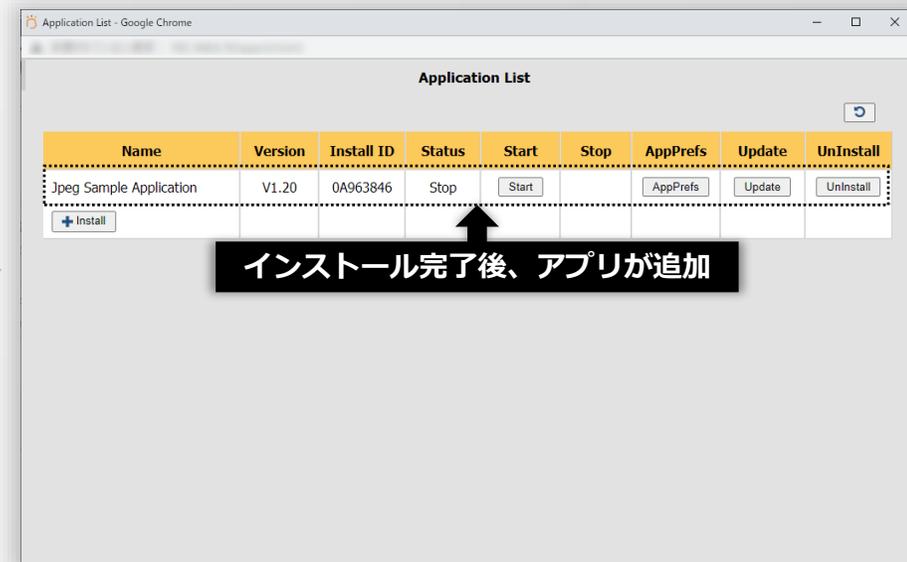
# アプリをインストールする [2/2]

更新するファイルのサイズが大きいとき、下記のダイアログが表示される場合があります。

表示された場合は、[待機]を押して、しばらくお待ちください。  
(しばらくすると、アップデートが完了します)



- ③ インストールが完了すると、Application Listにインストールされたアプリが追加されます。

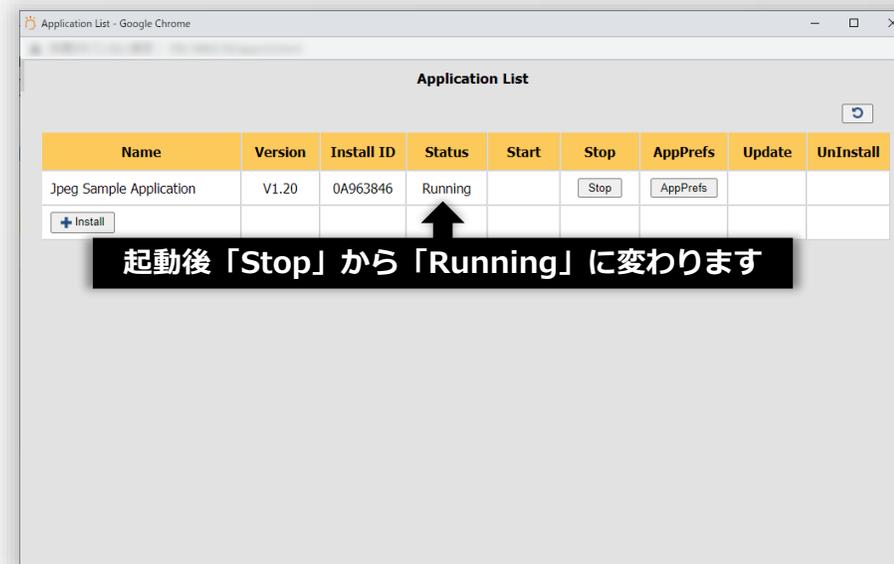
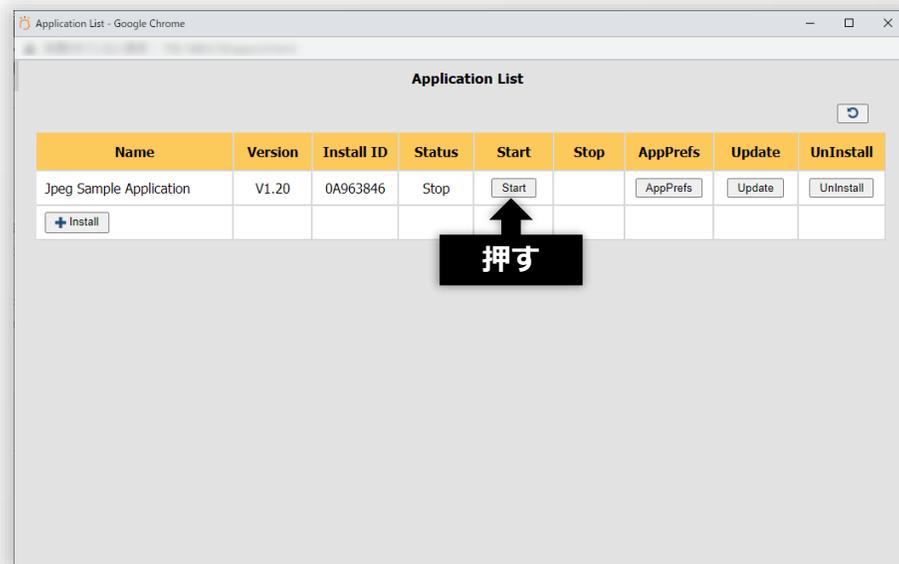


## 5. アプリを操作する

# アプリを開始する

アプリを起動します。

- ① Application Listの中から、起動したいアプリの **[Start]** を押します。

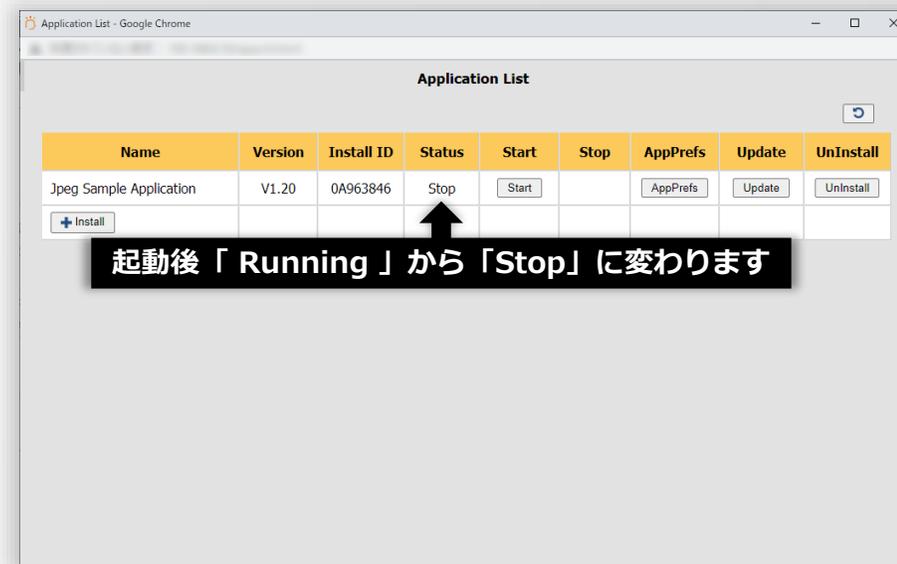
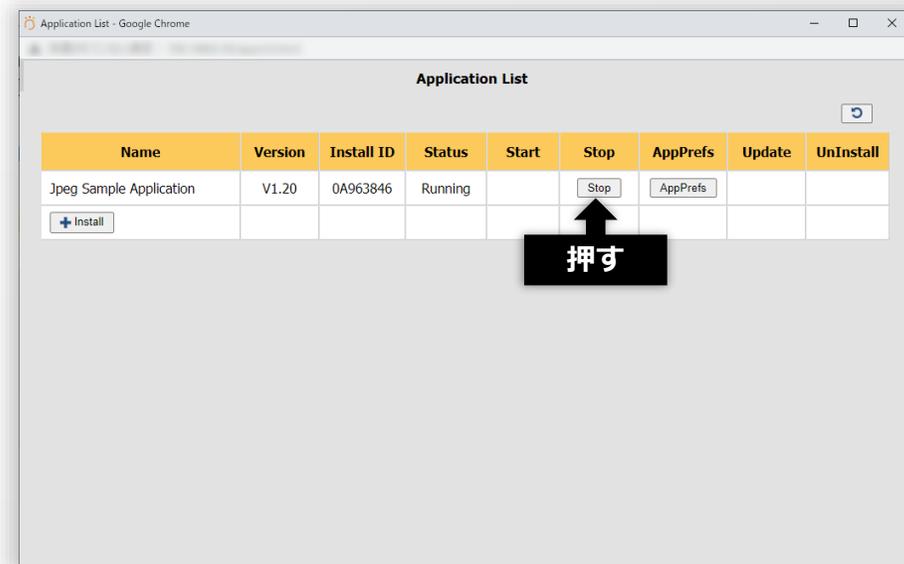


## 5. アプリを操作する

# アプリを停止する

アプリを停止します。

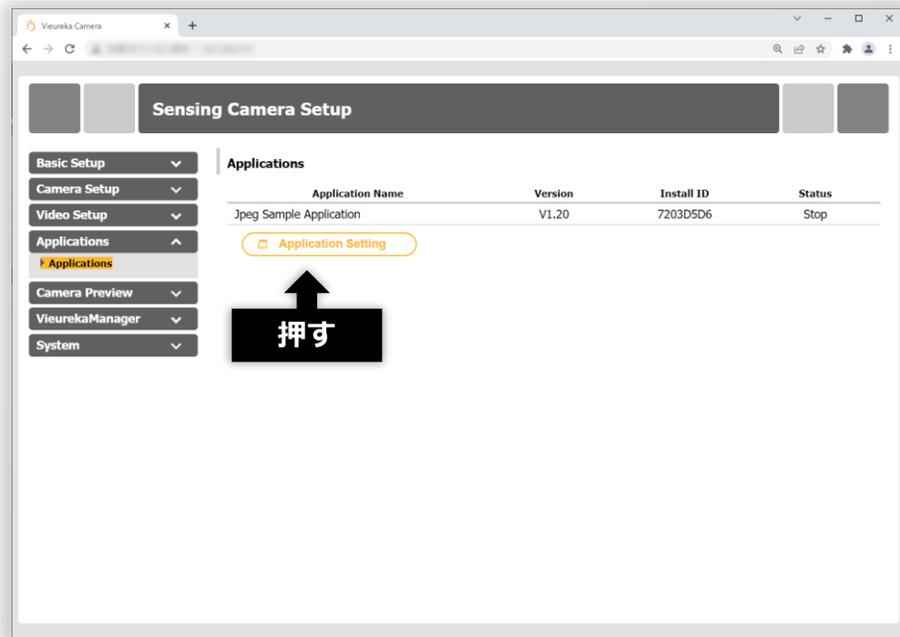
- ① Application Listの中から、停止したいアプリの **[Stop]** を押します。



# アプリをアップデートする [1/2]

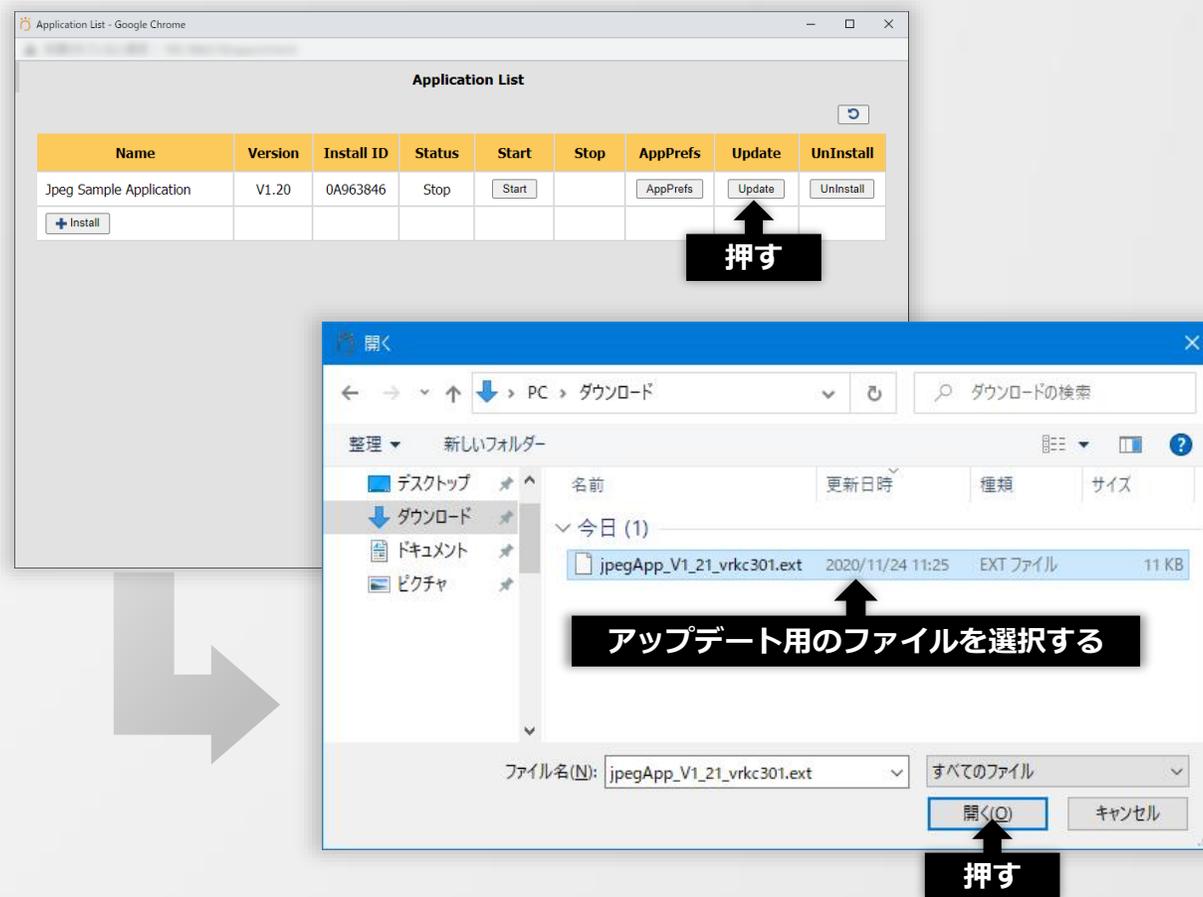
- ① メニューから **[Applications]** → **[Applications]** を選び、**[Application Setting]** を押します。

(別ウィンドウでApplication Listが表示されます)



- ② Application Listの中からアップデートしたいアプリの **[Update]** を押し、アップデート用のファイル (.extのファイル) を選択します。

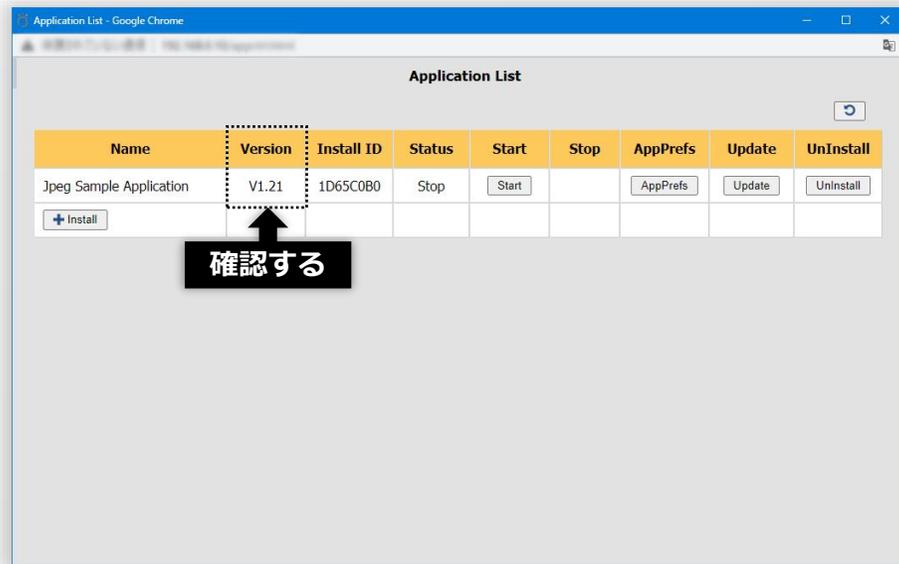
(アップデートが開始されます)



## 5. アプリを操作する

# アプリをアップデートする [2/2]

- ③ アップデート完了後、アプリのVersion番号が更新されているか確認します。



※アップデートに失敗した場合：  
Application Listの上部にエラーメッセージが赤字で表示されます。

## 6. 必要なときに

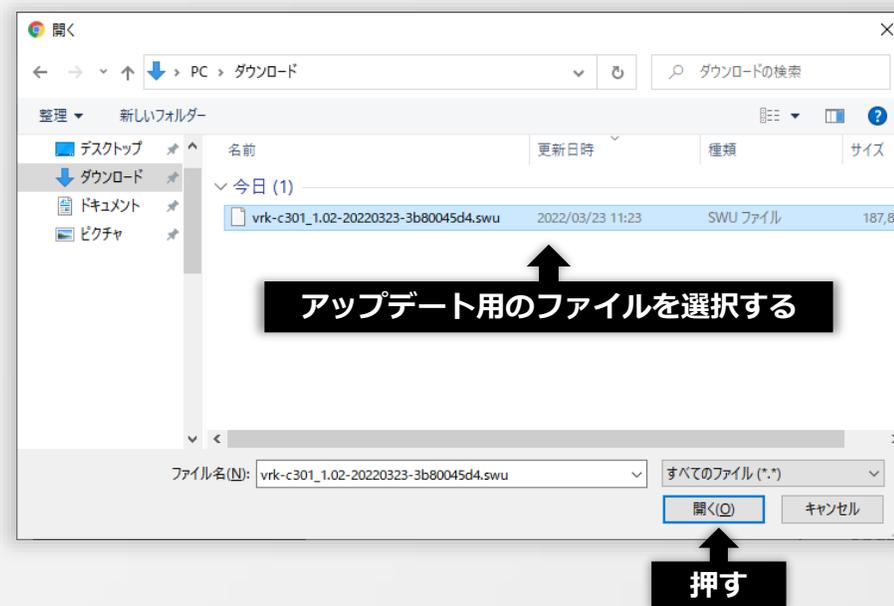
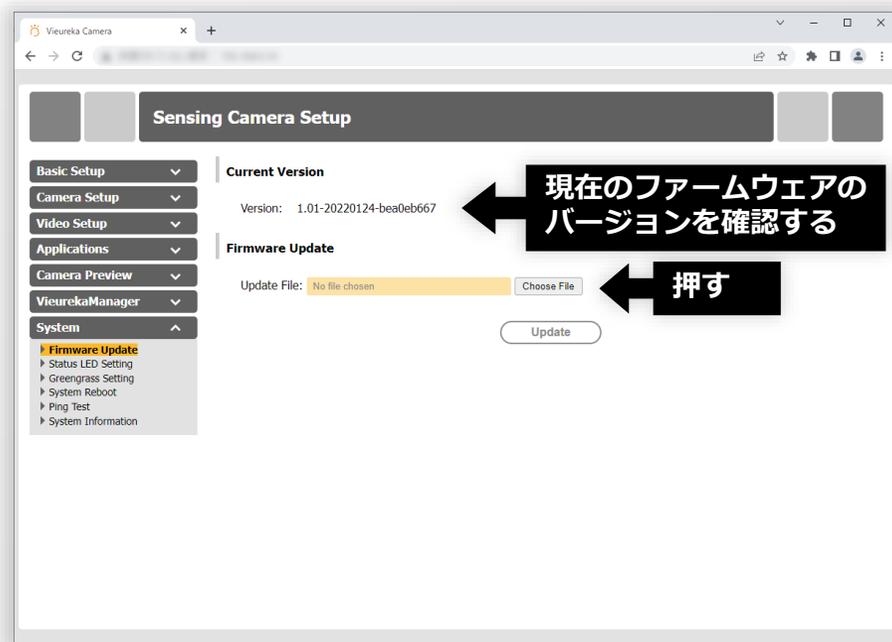
# ファームウェアをアップデートする [1/3]

ファームウェアをアップデートする前に、現在のファームウェアのバージョンをご確認ください。

- ① メニューから **[System]** → **[Firmware Update]** を選び、**[Choose File]** を押します。

(ファイル選択ダイアログが表示されます)

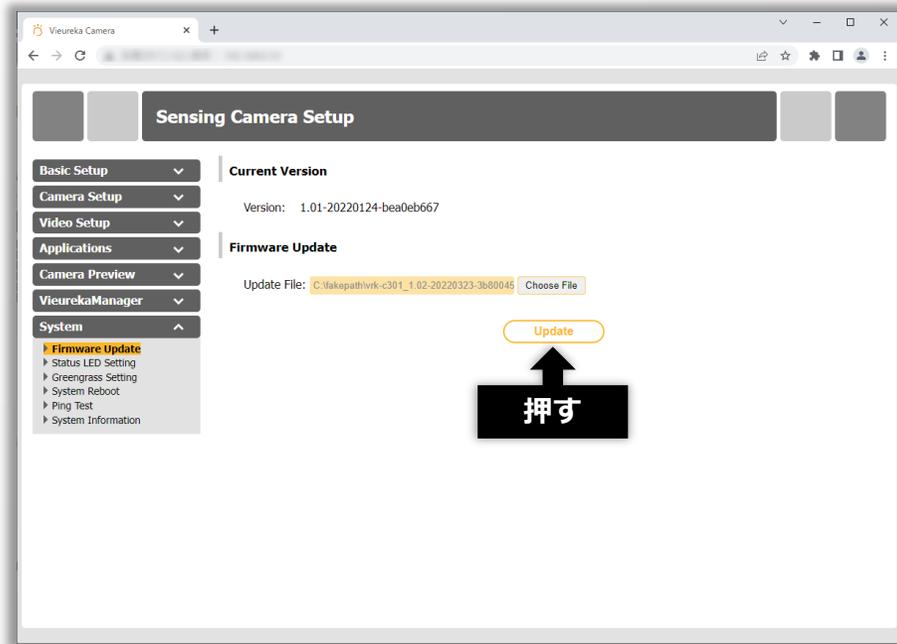
- ② アップデート用のファイル (.swuのファイル) を選択します。



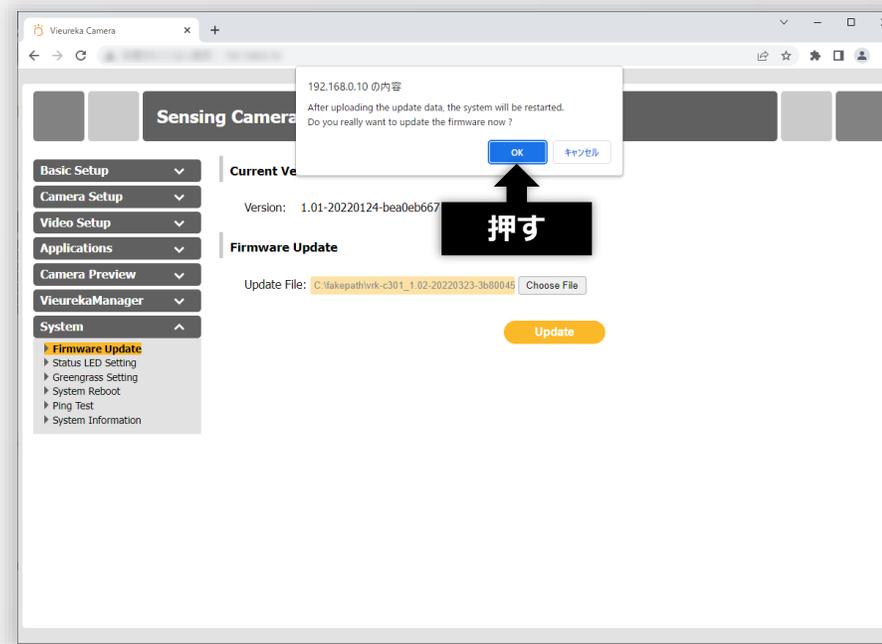
## 5. 必要なときに

# ファームウェアをアップデートする [2/3]

③ **[Update]** を押します。



④ **[OK]** を押して、アップデートを開始します。

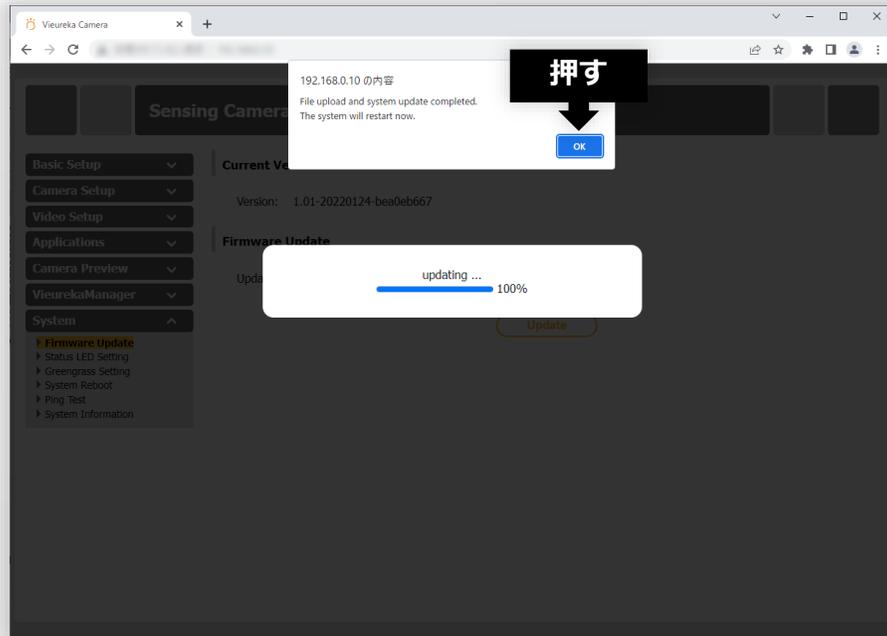


## 6. 必要なときに

# ファームウェアをアップデートする [3/3]

- ⑤ アップデート完了後、再起動を促すダイアログが表示されますので、**[OK]** を押します。

(次回の起動からアップデートしたファームウェアで起動します)



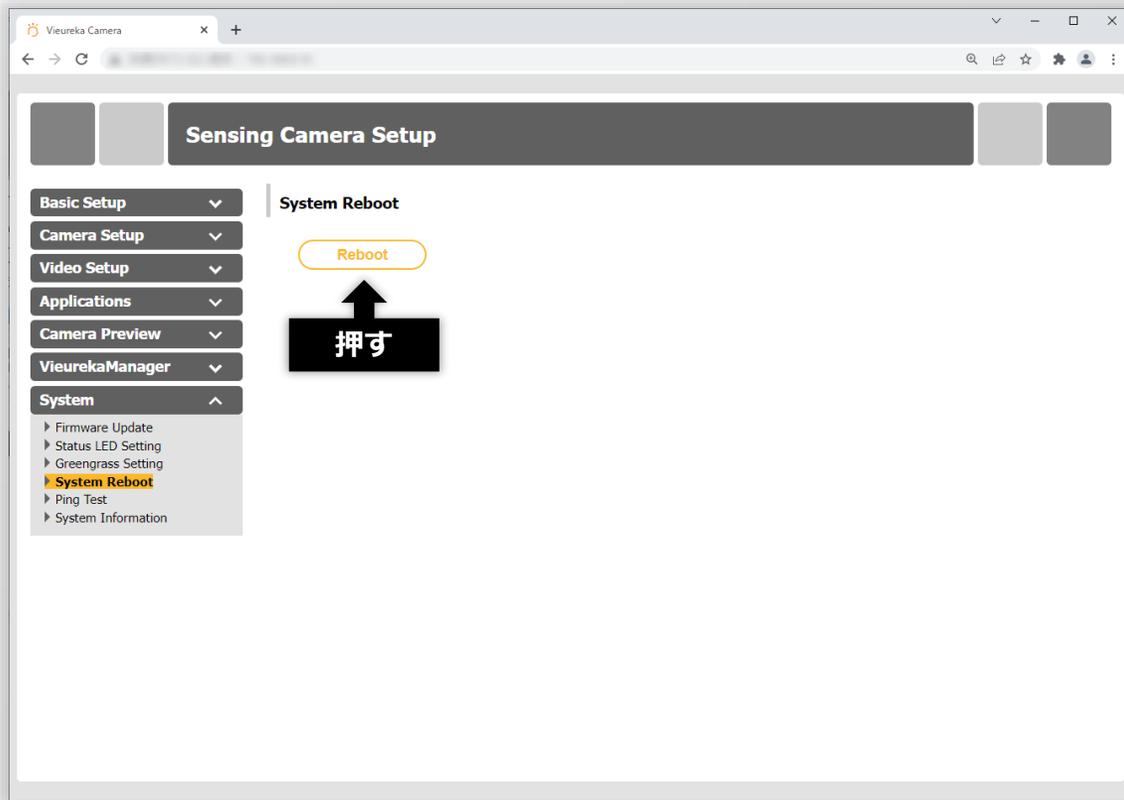
## 6. 必要なときに

# カメラを再起動する

カメラを再起動します。

- ① メニューから **[System]** → **[System Reboot]** を選び、  
**[Reboot]** を押します。

(カメラが再起動します)

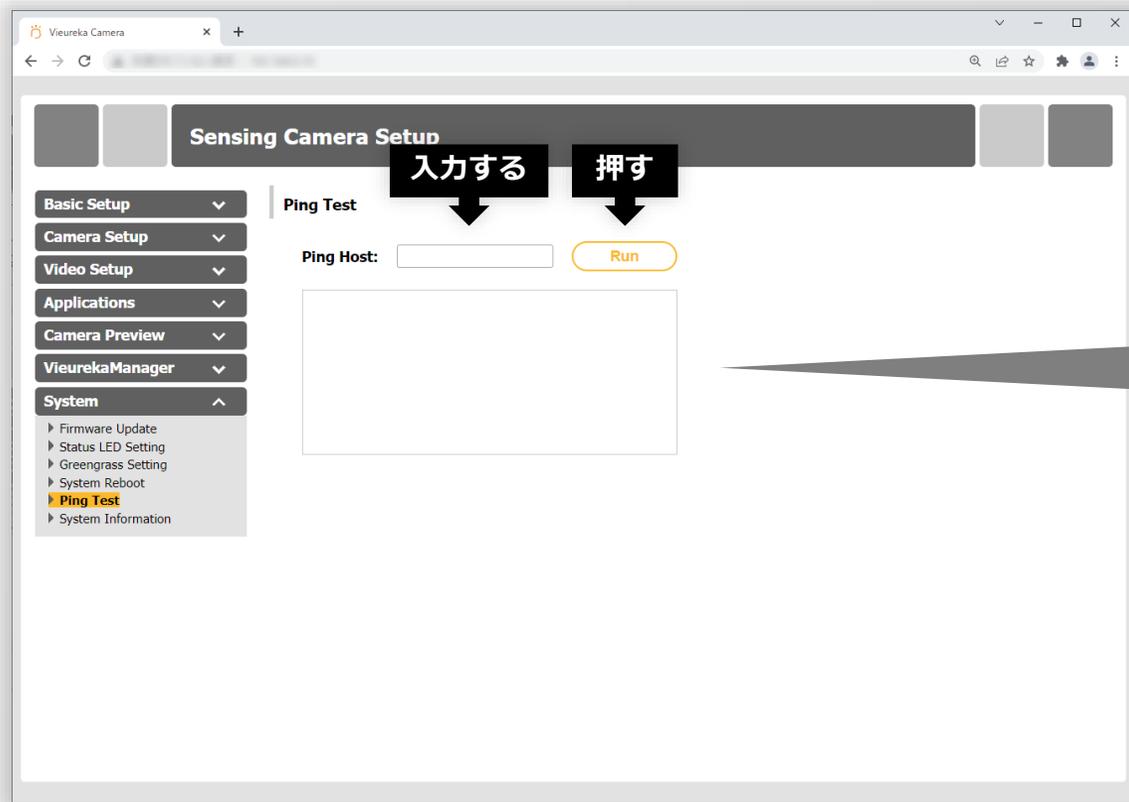


## 6. 必要なときに

# Pingのコマンド実行機能

ネットワーク接続した機器との間に異常がないか疎通確認を行うことができます。

- ① メニューから **[System]** → **[Ping Test]** を選び、  
Ping疎通を試したいデバイスのIPアドレス（またはドメイン名）を入力し、  
**[Run]** を押します。



下の枠内にPingコマンドを実行した結果が表示されます。（下図は表示例）

Ping Host:

```
PING 192.168.0.99 (192.168.0.99) 56(84) bytes of data.  
From 192.168.0.10 icmp_seq=1 Destination Host Unreachable  
From 192.168.0.10 icmp_seq=2 Destination Host Unreachable  
From 192.168.0.10 icmp_seq=3 Destination Host Unreachable  
From 192.168.0.10 icmp_seq=4 Destination Host Unreachable  
From 192.168.0.10 icmp_seq=5 Destination Host Unreachable
```

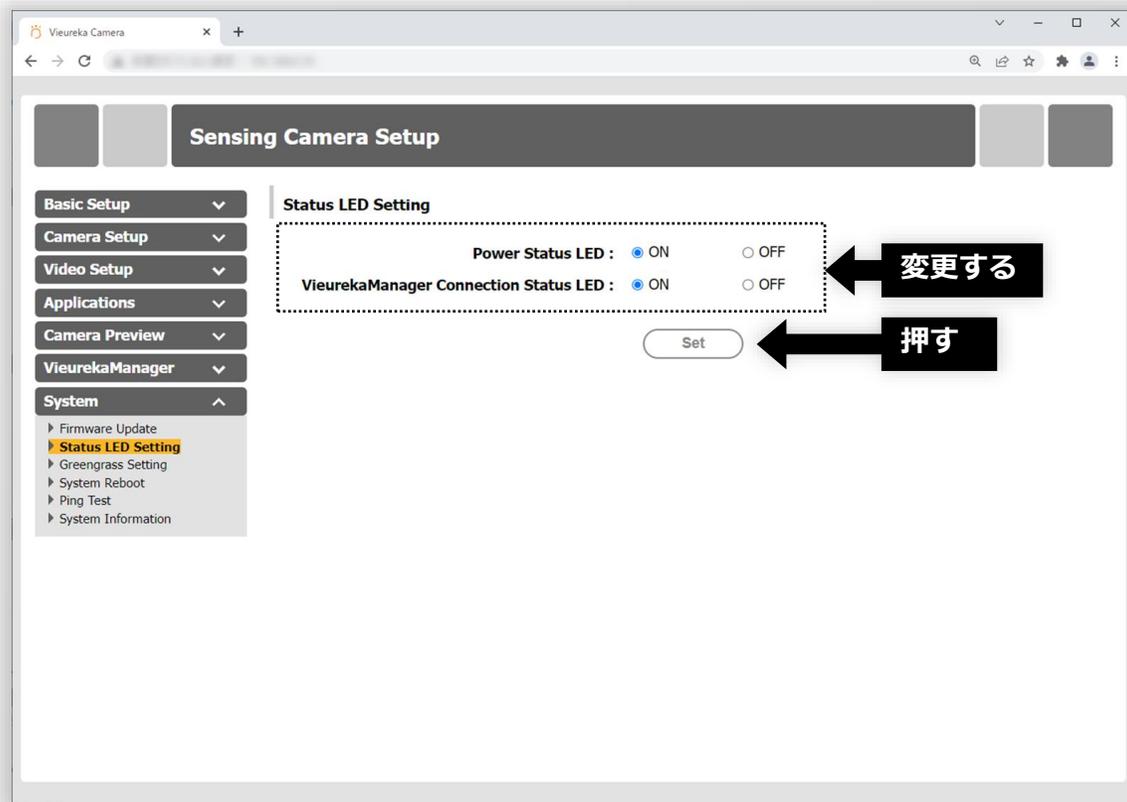
```
--- 192.168.0.99 ping statistics ---  
5 packets transmitted, 0 received, +5 errors, 100% packet loss, time 4002ms  
pipe 4
```

## 6. 必要なときに

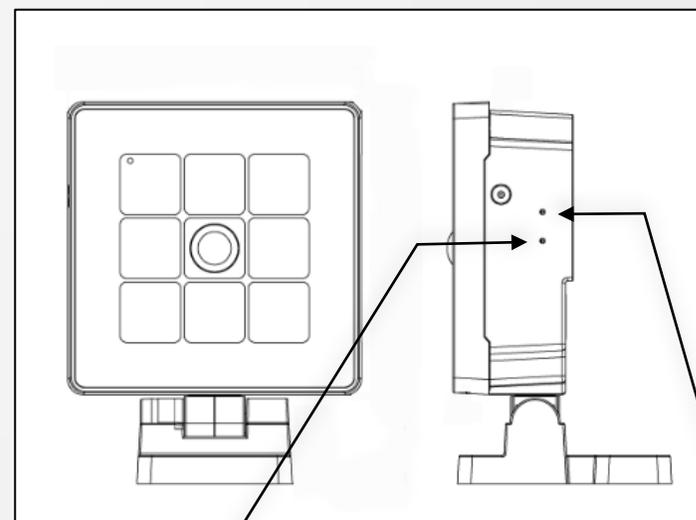
# ステータスLEDのOn/Offを切り替える

ステータスLEDのOn/Offを切り替えます。On時は点灯、Off時は常時消灯状態となります。

- ① メニューから **[System]** → **[Status LED Setting]** を選び、  
変更したい項目を変更後 **[SET]** を押します。



Offにすると常時消灯状態となります。  
LEDを光らせたくない場合は、Offにしてください。



### Power Status LED

- 電源状態を表します。
- 緑: 定常状態
  - 橙点滅: 起動処理中
  - 赤: 異常状態

### Vieureka Manager Connection Status LED

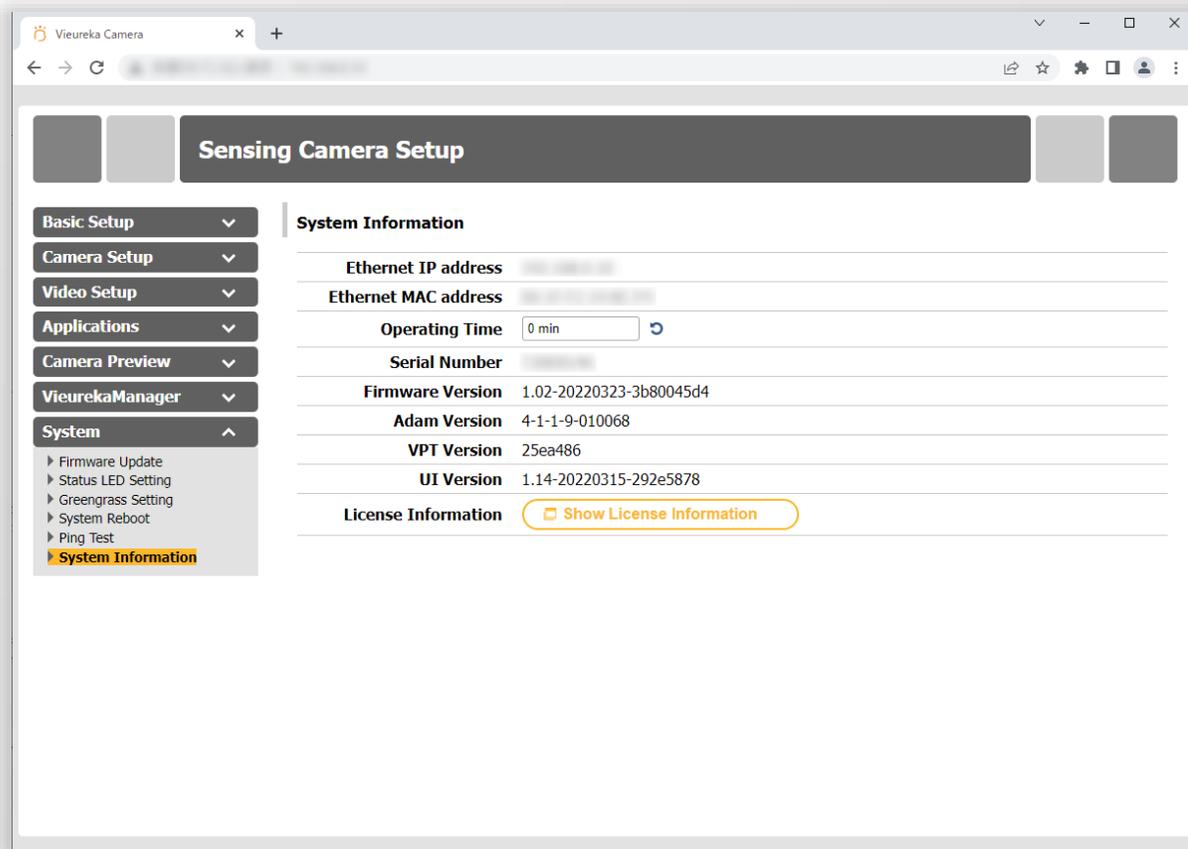
- Vieureka Managerとの接続状態を表します。
- 青: Vieureka Managerと接続中
  - 青点滅: Vieureka Managerと未接続
  - 消灯: Vieureka Manager情報が未設定

## 6. 必要なときに

# カメラ情報表示

カメラのシステム情報を確認することができます。

① メニューから **[System]** → **[System Information]** を選びます。



項目	表示内容
Ethernet IP address	内蔵EthernetのIPアドレス
Ethernet MAC address	内蔵EthernetのMACアドレス
Operating Time	カメラ起動からの経過時間です。（カメラを再起動するとリセットされ、0から再スタートします）
Serial Number	カメラの製造番号
Firmware Version	ファームウェアのバージョン
Adam Version	Adamモジュールのバージョン
VPT Version	VPTモジュールのバージョン
UI Version	WebUIのバージョン
License Information	<b>[Show License Information]</b> を押すと、カメラに使用されているソフトウェアのライセンス情報が別ウィンドウで表示されます。

## 5. 必要なときに

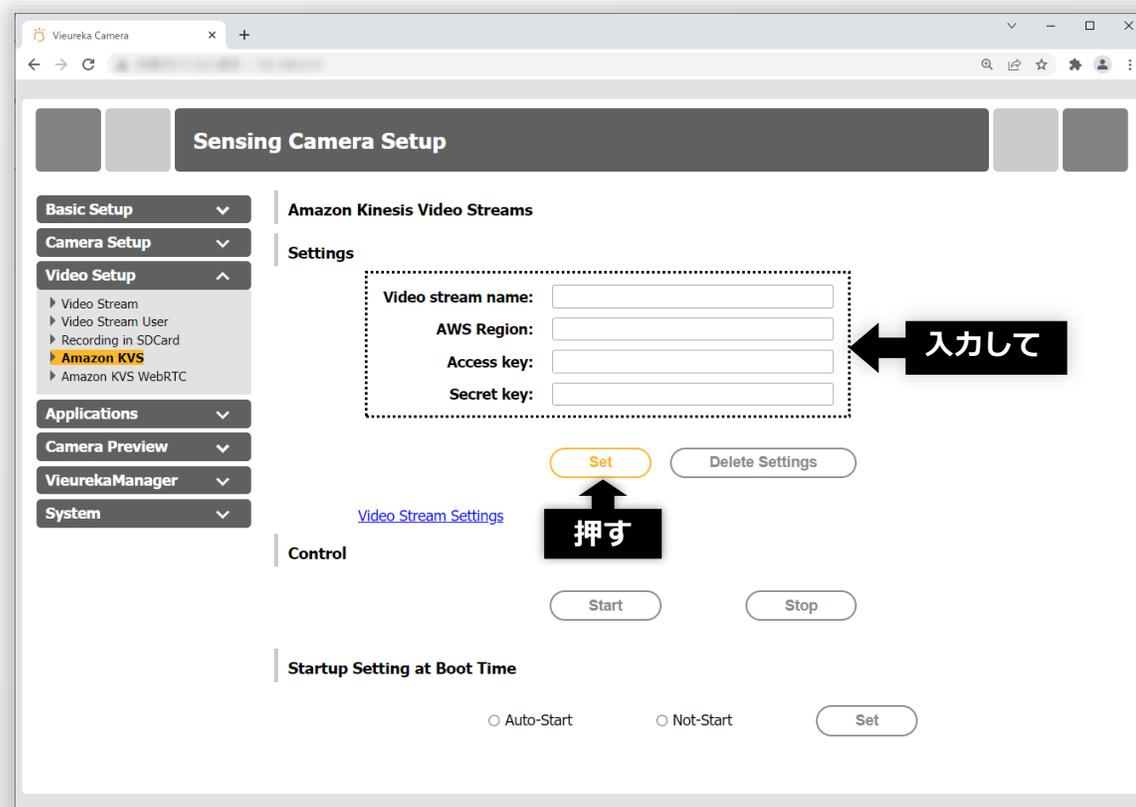
# Amazon Kinesis Video Streamsの設定をする

Amazon Kinesis Video Streams（以降Amazon KVS）を利用するための設定をすることができます。

- Amazon KVSは、カメラから AWS へ動画を簡単かつ安全にストリーミングする機能です

- ① メニューから **[Video Setup]** → **[Amazon KVS]** を選び、Settingsの各設定項目を変更後 **[SET]** を押します。

設定内容を変更したい場合は、**[Delete Settings]** を押し、設定内容を一旦削除して下さい。



設定項目	設定内容
Video stream name	KVSのビデオストリーム名
AWS Region	AWSリージョン名（例：ap-northeast-1）
Access Key	上記ビデオストリームへのアクセス権限が付与されたアクセスキーID
Secret Key	上記アクセスキーIDのシークレットアクセスキー

※ 各項目はAWSマネジメントコンソールなどで発行した値です。

## 5. 必要なときに

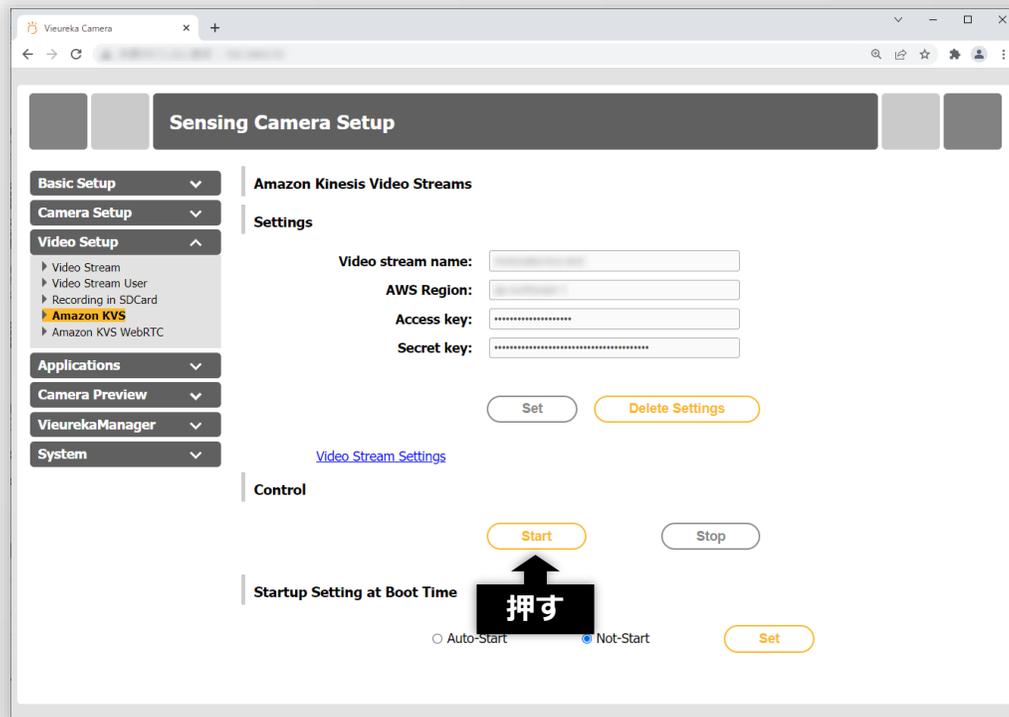
# Amazon Kinesis Video Streamsの設定をする

Amazon Kinesis Video Streams（以降Amazon KVS）を利用するための設定をすることができます。

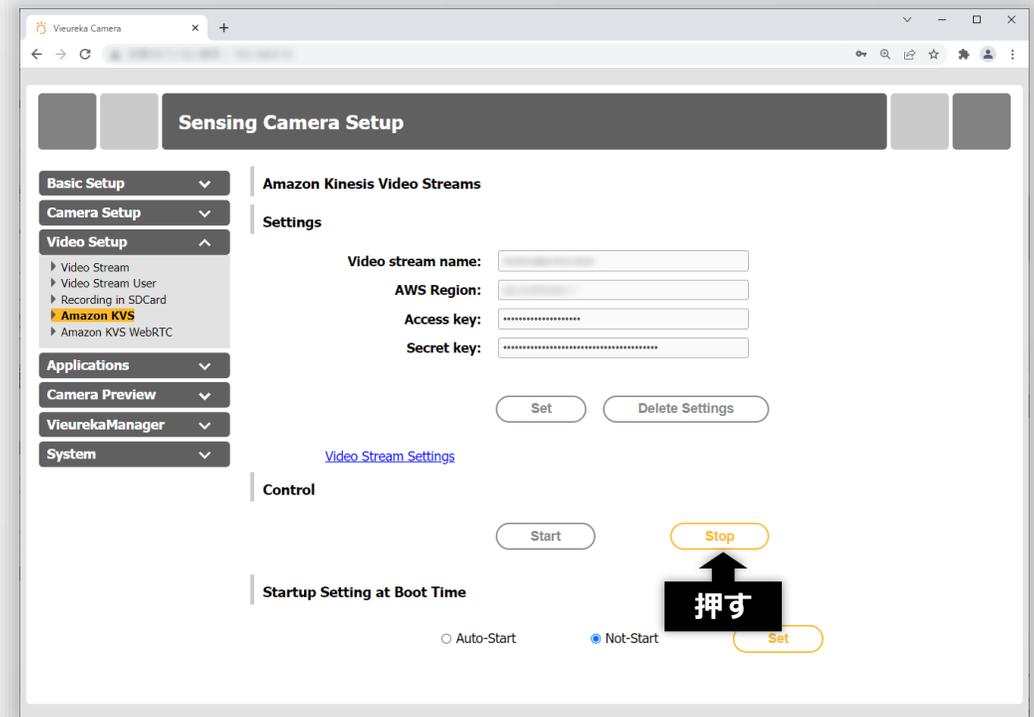
- Amazon KVSは、カメラから AWS へ動画を簡単かつ安全にストリーミングする機能です

### ② Controlの [Start] で、KVS機能を開始します。

開始するためには、RTSP ServerがONになっている必要があります。



### ③ Controlの [Stop] で、KVS機能を停止します。

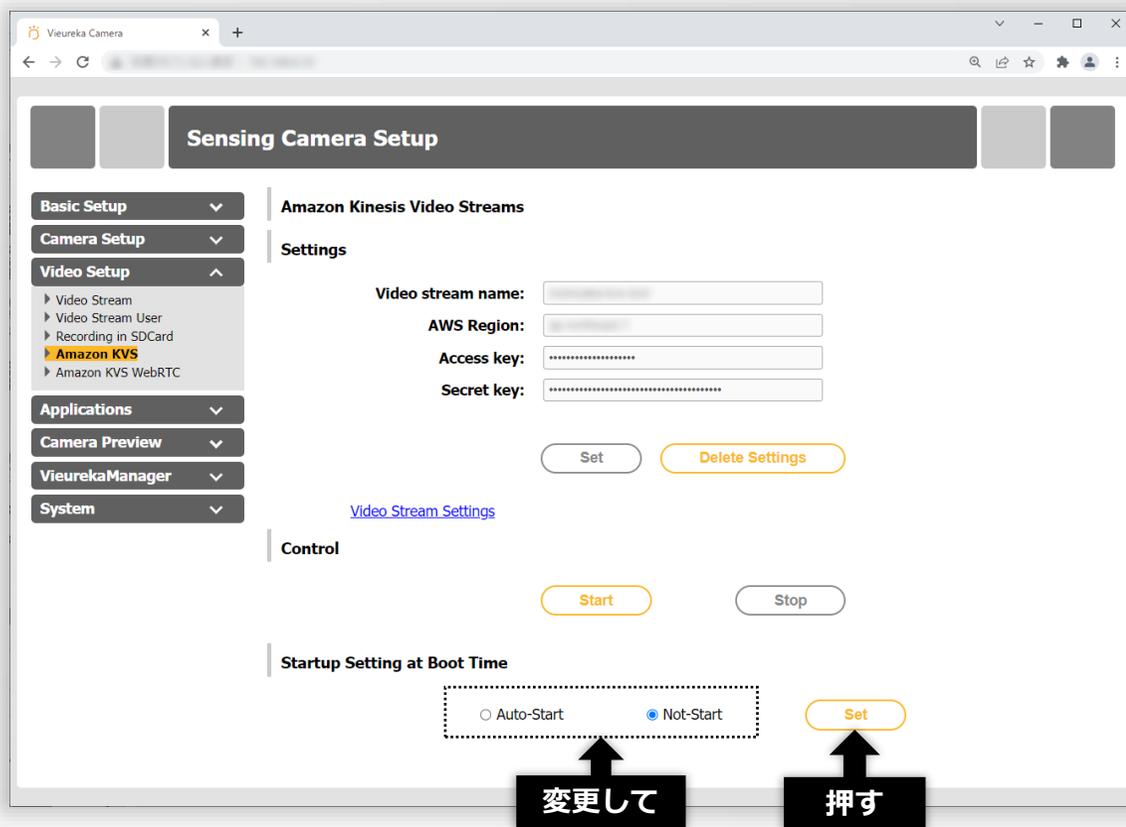


※カメラのRTSP Server設定がONになっていない場合は、エラーメッセージ「Streaming Not running」が表示されます。

その場合は[Video Stream]設定でRTSP ServerをONにしてください。

# Amazon Kinesis Video Streamsの設定をする

カメラ起動時(カメラを電源ONしたとき)のAmazon KVSの動作を設定することができます。



## ▼Startup Setting at Boot Time :

カメラ起動時のAmazon KVSの動作の設定

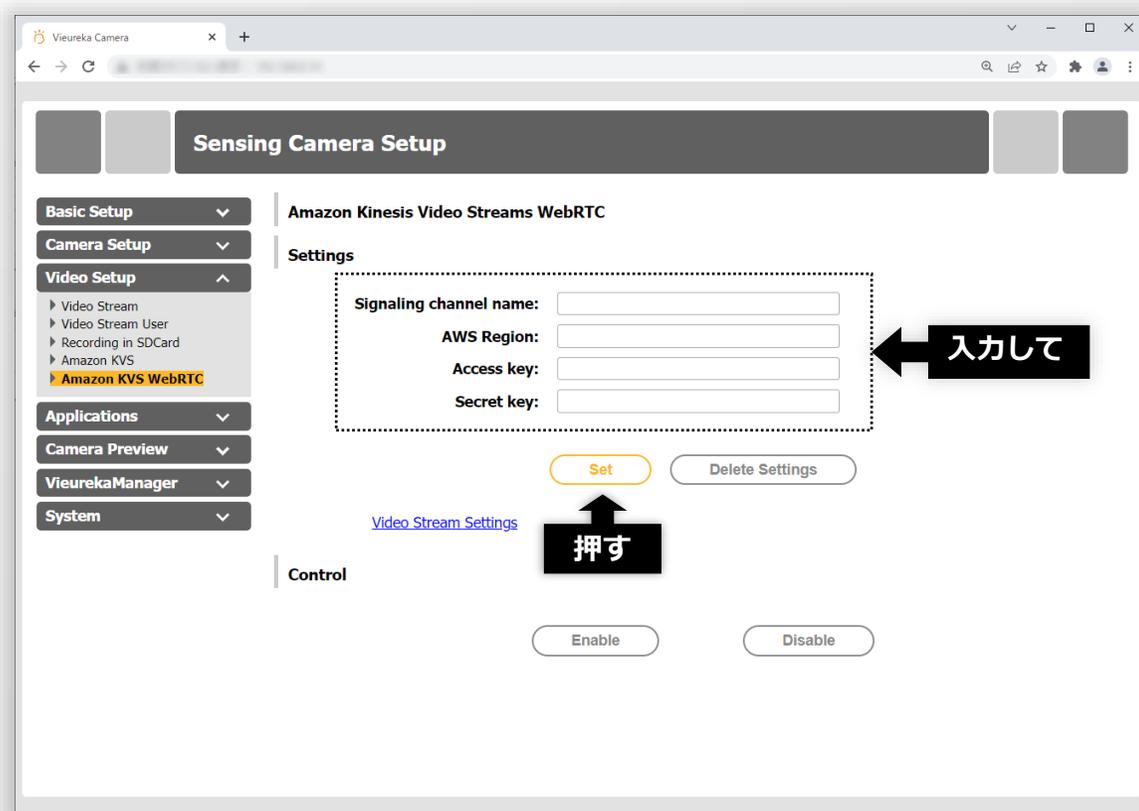
設定項目	設定内容
Auto-Start	カメラ起動時にKVSを自動的に開始させます
Not-Start	カメラ起動時にKVSを開始させません

# Amazon Kinesis Video Streams WebRTCの設定をする

Amazon Kinesis Video Streams WebRTC（以降Amazon KVS WebRTC）を利用するための設定をすることができます。

- ① メニューから **[Video Setup]** → **[Amazon KVS WebRTC]** を選び、**Settings**の各設定項目を変更後 **[SET]** を押します。

設定内容を変更したい場合は、 **[Delete Settings]** を押し、設定内容をを一旦削除して下さい。



設定項目	設定内容
Signaling channel name	KVS WebRTCのシグナリングチャンネル名
AWS Region	AWSリージョン名（例：ap-northeast-1）
Access Key	上記シグナリングチャンネルへのアクセス権限が付与されたアクセスキーID
Secret Key	上記アクセスキーIDのシークレットアクセスキー

※ 各項目はAWSマネジメントコンソールなどで発行した値です。

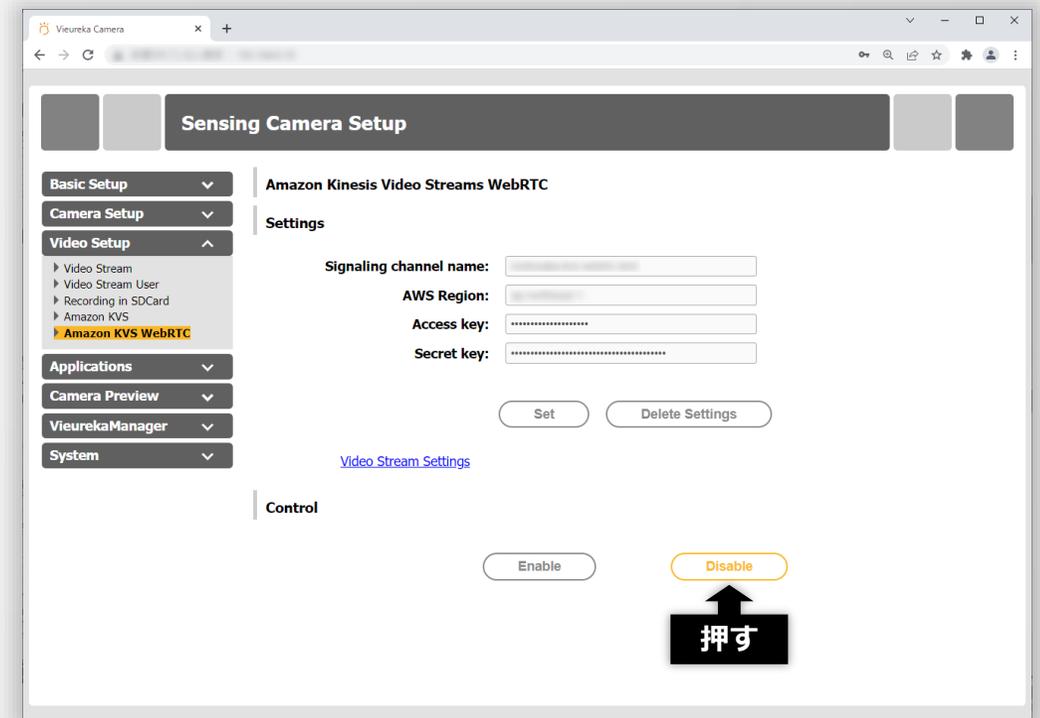
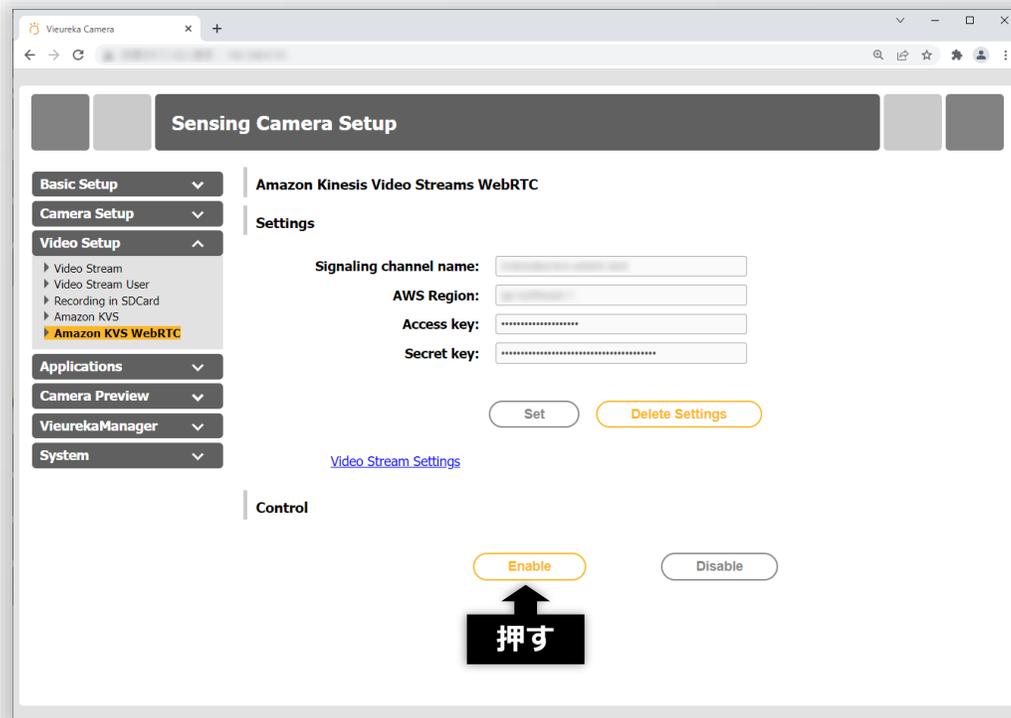
## 5. 必要なときに

# Amazon Kinesis Video Streams WebRTCの設定をする

Amazon Kinesis Video Streams WebRTC（以降Amazon KVS WebRTC）を利用するための設定をすることができます。

- ② Controlの [Enable] で、KVS WebRTC機能を有効にします。  
開始するためには、RTSP ServerがONになっている必要があります。

- ③ Controlの [Disable] で、KVS WebRTC機能を停止します。

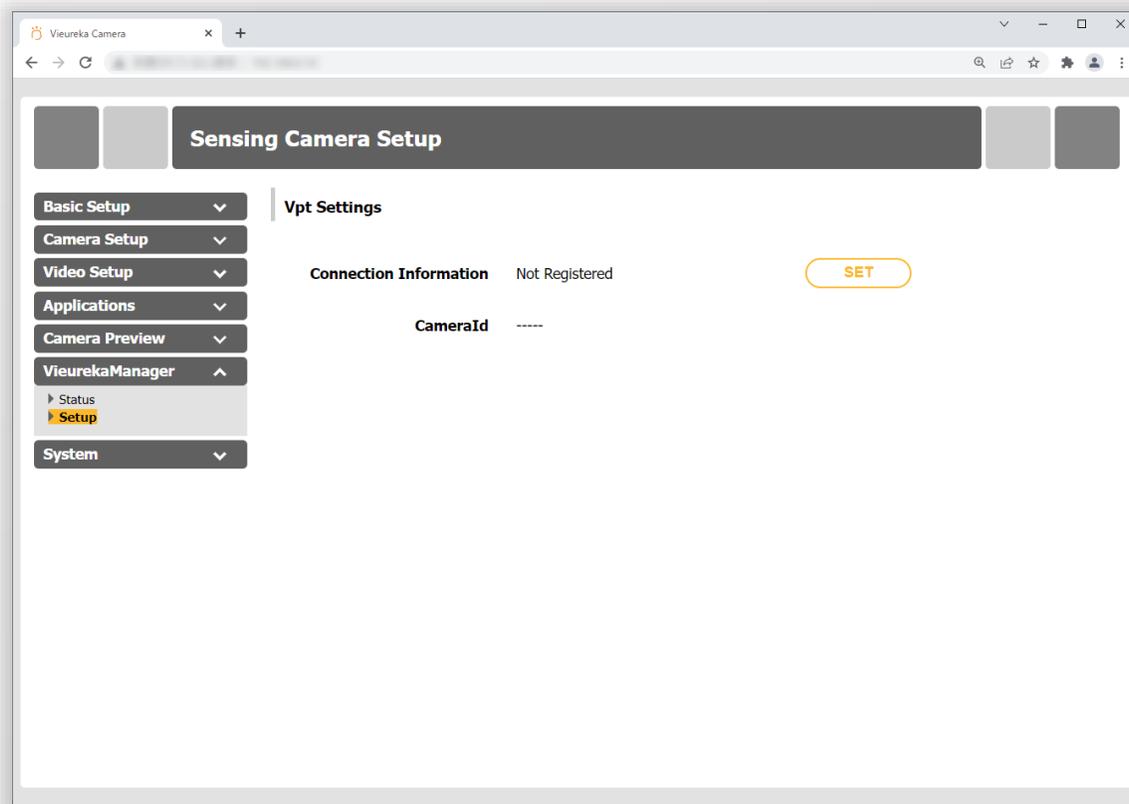


## 6. 必要なときに

# VieurekaManagerを使う

VieurekaManagerは、インターネットに接続されたVieurekaカメラをリモートで制御可能にするサービスです。ご利用については別途契約が必要となりますので、ご希望の場合はサポートまでお問い合わせください。（P.37）

① メニューから **[VieurekaManager]** → **[Setup]** を選びます。

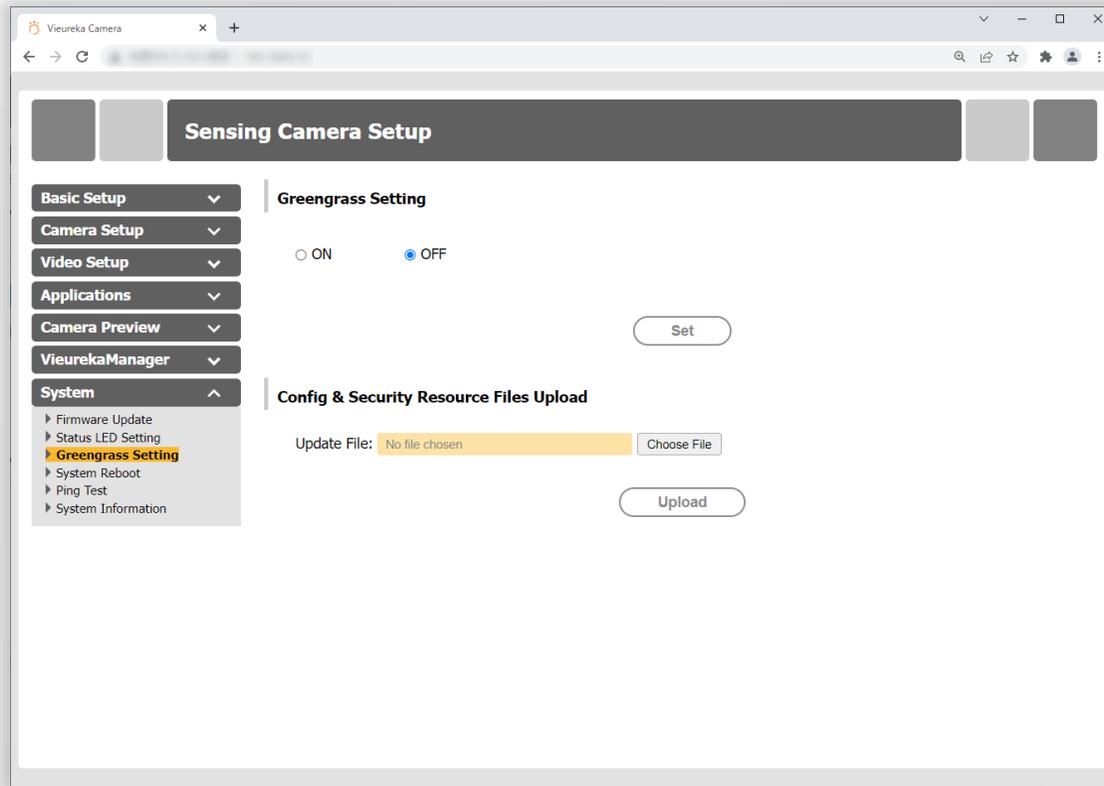


# AWS IoT Greengrassの設定をする

AWS IoT Greengrass（以降Greengrass）の設定を変更することができます。

- Greengrassとは、AWS提供のエッジ機器でAWS Lambda関数を実行するためのソフトで、VRK-C301に標準搭載されています。Greengrassの詳細については、<https://aws.amazon.com/jp/greengrass/>を参照ください。

## ① メニューから [System] → [Greengrass Setting] を選びます。



### ▼ Greengrass Setting :

GreengrassソフトのON/OFF設定

初期設定では「OFF」となっています。必要に応じて変更してください。

### ▼ Config & Security Resource Files Upload :

Greengrassの実行に必要な設定ファイルをアップロードします。

なお、Greengrassの設定方法については、別途詳細なドキュメントがあります。ご希望の場合は、サポートまでお問い合わせください。（P.37）

# お問い合わせ

下記の専用フォームよりお問い合わせください。



<https://tech.panasonic.com/jp/bi/vieureka/contact.html>

**パナソニックホールディングス株式会社**  
**技術部門 事業開発室**  
**エッジコンピューティングPFプロジェクト**

## バージョン更新履歴

バージョン	更新日	内容
V1.0	2020年12月3日	初版
V1.1	2022年3月24日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ Amazon KVS/Amazon KVS WebRTCのページを追加</li><li>・ Status LED Settingのページを追加</li><li>・ メニュー構成の変更に合わせて修正を実施</li></ul>
V1.2	2022年4月1日	社名変更